
スマブラ×ゲームキャラ、アニメキャラ逃走中 『リュウトアイランド編』

竜斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマブラ×ゲームキャラ、アニメキャラ逃走中『リュウトアイ

ランド編』

【ZINEID】

Z9907V

【作者名】

竜斗

【あらすじ】

スマブラ、ゲームキャラ、アニメキャラが
逃走中に出場する！！
舞台は、リュウトイランド！！
果たして、誰が生き残るのか！？

逃走者紹介 スマブラ編（前書き）

スマブラ編

逃走者紹介 スマブラ編

マリオ（アルカナ 太陽）

ニンテンドーのスター。
結構、足が速い。

ルイージ（アルカナ 隠者）

緑の人気者。
マリオより若干足が速い。

ピーチ（アルカナ 恋愛）

キノコ城のお姫様。
足は少し遅い。

クッパ（アルカナ 皇帝）

マリオの宿敵。

足はマリオと同じくらい速い。

ドンキー（アルカナ 法王）

ジャングルの王者。

足は体がでかいわりに速い。

ディディー（アルカナ 魔術師）

ドンキーの子分。
足は結構速い。

ワリオ（アルカナ 愚者）

金の亡者。

足は少しだけ速い。

ヨッシー（アルカナ 剛毅）

恐竜。

足はかなり速い。

リンク（アルカナ 正義）

ハイラルの勇者。
足は普通。

ゼルダ（アルカナ 恋愛）

ハイラル城のお姫様。

足は速い。

ガノンドロフ（アルカナ 皇帝）

リンクの宿敵。
足はかなり遅い。

トゥーン（アルカナ 正義）

プロロ島の少年。
足はかなり速い。

サムス（アルカナ 太陽）

バウンティハンター。（ゼロースーツ姿で出場。
足は速い。）

ピット（アルカナ 死神）

パルテナの親衛隊長。
足は若干遅い。

ポポ（アルカナ 恋愛）

アイスクライマーの片方。男。
足は若干遅い。

ナナ（アルカナ 恋愛）

アイスクライマーのもう片方。女。
足はポポより少し速い。

ロボット（アルカナ 刑死者）

機械。

足は若干速い。

カービィ（アルカナ 戦車）

プププランドの食いしん坊。
足は速い。

メタナイト（アルカナ 月）

カービイのライバル?
足はかなり速い。

デデデ（アルカナ 皇帝）

プププランドの大王。
足はかなり遅い。

オリマー（アルカナ 法王）

ベテランの宇宙飛行士。
足は結構速い。

フォックス（アルカナ 正義）

スター・フォックスのリーダー。
足はかなり速い。

ファルコ（アルカナ 太陽）

スター・フォックスのエース・パイロット。
足は遅い。

ウルフ（アルカナ 法王）

スター・ウルフのリーダー。
足は少し遅い。

ファルコン（アルカナ 戦車）

F-ZEROのレーサー。
足はかなり速い。

ピカチュウ（アルカナ 運命）

ポケモン界のスター。
足はかなり速い。

レッド（アルカナ 塔）

ポケモントレーナー。
足は少し遅い。

ゼニガメ（アルカナ 隠者）

レッドの手持ち。

足は速い。

フシギソウ（アルカナ 太陽）

レッドの手持ち。

足は普通。

リザードン（アルカナ 法王）

レッドの手持ち。
足は遅い。

ルカリオ（アルカナ 月）

波動の勇者。
足は若干遅い。

プリン（アルカナ 女教皇）

ふうせんポケモン。
足は遅い。

マルス（アルカナ 正義）

王子。

足は結構速い。

アイク（アルカナ 剌毅）

肉好きの剣士。
足は遅い。

ネス（アルカナ 塔）

超能力が使える少年。
足は結構速い。

リュカ（アルカナ 刑死者）

とても泣き虫で甘えん坊。
足は結構速い。

ウォッチ（アルカナ 愚者）

二次元の住人。

足は速い。

スネーク（アルカナ 隠者）（ペルソナ ネビロス）

傭兵。

足は結構遅い。

ソニック（アルカナ 節製）（ペルソナ ディオニユソス）

世界最速のハリネズミ。
足は滅茶苦茶速い。

ロイ（アルカナ 星）

封印の剣を持つ王子。
足は結構速い。

ドクター（アルカナ 審判）

医者。

足はマリオと同じくらい速い。

子リンク（アルカナ 星）

リンクの幼少期。

足は速い。

ピチュー（アルカナ 節制）

ピカチュウの進化前。

足はピカチュウより速い。

ミコウツー（アルカナ 審判）

遺伝子ポケモン。

足は結構遅い。

逃走者紹介 スマブラ編（後書き）

次回、アニメキャラ編。

逃走者紹介 アニメキャラ編（前書き）

アニメキャラ編。

逃走者紹介 アニメキャラ編

銀魂

坂田銀時（アルカナ 隠者）

「万事屋銀ちゃん」という何でも屋を営んでいる侍。
足は結構速い。

志村新八（アルカナ 月）

侍魂を学ぼうと銀時の元で働く、眼鏡をかけた一見気弱そうで地味な少年。

足は遅い。

神楽（アルカナ 戦車）

宇宙最強を誇る絶滅寸前の戦闘種族・夜鬼族の生き残り。
足は速い。

桂小太郎（アルカナ 隠者）

「狂乱の貴公子」「攘夷志士の暁」「逃げの小太郎」の異名を持つ、
幕府から指名手配されている攘夷志士で革命家。
足は速い。

猿飛あやめ（アルカナ 隠者）

元お庭番衆のくノ一で、現在は悪党を裁く始末屋として働いている。
通称さつちゃん。
足はかなり速い。

ポケットモンスター

サトシ（アルカナ 塔）

マサラタウン出身。ポケモンマスターを目指して旅をする10歳の少年。

足は速い。

ヒカリ（アルカナ 塔）

フタバタウン出身。ポケモンコーディネーターである10歳の少女。
足は遅い。

ポッド（アルカナ 太陽）

サンヨウジムのジムリーダーの一人。

足は遅い。

デント（アルカナ 恋愛）

サンヨウジムのジムリーダーの一人。
足は遅い。

コーン（アルカナ 月）

サンヨウジムのジムリーダーの一人。
足は速い。

マコモ（アルカナ 女帝）

イッシュ地方のサンヨウシティの女性ポケモン研究家。
足は速い。

どうぶつの森

あい（アルカナ 恋愛）

人間の少女。一人でどうぶつ村に引っ越してきた。天真爛漫な性格
で、「夢」を探している。

足は速い。

ブーケ（アルカナ 恋愛）

あいの親友で、はつきりとものを言いつ。

足は速い。

サリー（アルカナ 恋愛）

あいの親友で、デザイナーになるのが夢。
足は遅い。

ゆう（アルカナ 隠者）

どうぶつ村の隣村に住んでいる人間の少年。忍者や海賊などに扮するコスプレイヤー。

足は速い。

アルベルト（アルカナ 太陽）

よくゆうと一緒に行動している。いたずら好きだが気はあまり強くない。
足は遅い。

ゴジゴジ

ゴジゴジ（アルカナ 愚者）

謎の生命体。一応宇宙生命体であるといつ設定以外は一切謎。
足は遅い。

次郎（アルカナ 法王）

ゴジゴジのつゝじみ役。ゴジゴジ以外に対しても頻繁につゝじむ。
足は遅い。

ゴロ助（アルカナ 月）

雪だるま。次郎と仲が良い。暖かいところが好き。
足は遅い。

ドラえもん

ドラえもん（アルカナ 節制）

22世紀のネコ型ロボット。
足は遅い。

野比のび太（アルカナ 節制）

小学4年生の少年。駄目な人間の典型として有名だが、実際は優秀な資質の持ち主。
足はかなり遅い。

逃走者紹介 アニメキャラ編（後書き）

次回、ゲームキャラ編！

逃走者紹介 ゲームキャラ編（前書き）

ゲームキャラ編。

逃走者紹介 ゲームキャラ編

ふよふよ

アルル（アルカナ 太陽）

魔導師の卵の女の子。とにかく元気で、明るくわざわざした性格。
足は速い。

アミティ（アルカナ 恋愛）

プリンプタウンの魔導学校に通つ明るい女の子。
足は速い。

ラフィーナ（アルカナ 戦車）

良家のお嬢様で誰に対しても高飛車かつ高圧的な唯我独尊系少女。
足はかなり速い。

シグ（アルカナ 刑死者）

虫を愛好する非常にマイペースな少年
足はかなり遅い。

キングダムハーツ

ソラ（アルカナ 正義）

デスティニー・アイランドに住む少年。
足は遅い。

リク（アルカナ 悪魔）

ソラの親友で、キーブレードに選ばれた勇者の一人。
足は遅い。

ロクサス（アルカナ 刑死者）

ソラがハートレスとなつた際に生まれ落ちたノーバディ。
足は遅い。

ペルソナ4

瀬多総司（アルカナ 愚者）

八十神高校に転入した高校2年生。
足は普通。

花村陽介（アルカナ 魔術師）

瀬多総司のクラスメート。市内にある「デパート」「ジュネス八十稻羽
店」店長の息子。
足はかなり速い。

里中千枝（アルカナ 戦車）

主人公のクラスメートで隣の席。元気いっぱいの女の子。
足は速い。

天城雪子（アルカナ 女教皇）

主人公のクラスメートで千枝の親友。老舗高級旅館の一人娘で、次
期女将と目されている。
足は遅い。

巽完二（アルカナ 皇帝）

高校1年生。中学時代に「一人で暴走族を潰した」と噂されている
札付きの不良少年。

足は遅い。

久慈川りせ（アルカナ 恋愛）

高校1年生。ジュニアアイドルとして短期間で準トップアイドルまで上り詰めた有名人。

足は遅い。

クマ（着ぐるみ着用）（アルカナ 星）（ペルソナ キントキドウジ）

テレビの中の異世界に住む謎の存在。

足は速い。

白鐘直斗（アルカナ 運命）

「探偵王子」と呼ばれている高校1年生。実は男装の麗人。
足は速い。

バイオハザード

レオン（アルカナ 悪魔）

正義感に溢れており、人々を守る使命感を持つた新人の警察官。
足は遅い。

逃走者紹介 ゲームキャラ編（後書き）

次回、アニメキャラ編2。

逃走者紹介 アニメキャラ編2（前書き）

アニメキャラ編2！

逃走者紹介 アニメキャラ編2

ヴォルケンリッター

シグナム（アルカナ 恋愛）

ヴォルケンリッターの将であるが為に、責任感がとても強い。
足は速い。

ヴィータ（アルカナ 剣毅）

誰よりも負けん気が強い。自己中。
足は遅い。

シャマル（アルカナ 恋愛）

人を思いやる気持ちは強く、少々ドジなどもある。
足はかなり遅い。

ギャグマンガ日和

聖徳太子（アルカナ 皇帝）

バカとしか言いようがない攝政。

足は速い。

小野妹子（アルカナ 法王）（ペルソナ アヌビス）

真面目で、たまに太子に暴力を振るうことがある。
足は遅い。

NARUTO

うずまきナルト（アルカナ 隠者）

体に尾獣の一体・九尾の妖狐を宿している。
足は速い。

ドラゴンボール

孫悟空（アルカナ 戦車）

地球育ちのサイヤ人。

足はかなり速い。

ベジータ（アルカナ 月）

サイヤ人の生き残りであり、超エリートに属する惑星ベジータの王子。

足は速い。

カードキャプターさくら

木之本 桜（アルカナ 恋愛）

通称・さくら。私立学校の友枝小学校に通う小学4年生。
足は遅い。

大道寺 知世（アルカナ 恋愛）

さくらの同級生で一番の親友。
足は遅い。

李 小狼（アルカナ 節制）

さくらの同級生。クロウ・リードとは遠戚に当たる李家出身で、強い魔力を持つ。
足は遅い。

逃走者紹介 アニメキャラ編2（後書き）

次回、ゲームキャラ編2！

逃走者紹介 ゲームキャラ編2（前書き）

ゲームキャラ編2！

逃走者紹介 ゲームキャラ編2

クッパ軍団

クリボー（アルカナ 愚者）

『スーパー・マリオ・ブラザーズ』で初登場。冒険で最初に出会う敵。
足は遅い。

ノコノコ（アルカナ 節製）

クッパ軍団の下級兵士。
足は遅い。

メット（アルカナ 月）

無地の黒光りする固い甲羅を持つ龜。
足は速い。

カロン（アルカナ 女帝）

全身が骨になつたノコノコ。
足は速い。

ボム兵（アルカナ 運命）

爆弾のキャラクター。

足は遅い。

ガボン（アルカナ 剣毅）

2足歩行をする黄緑色のカメ。
足はかなり遅い。

ヘイホー（アルカナ 刑死者）

『夢工場ドキドキパニック』のザコ敵。
足は速い。

ボロドー（アルカナ 刑死者）

いろいろな物を盗みに来る。

足はかなり速い。

逃走者紹介 ゲームキャラ編2（後書き）

マリオシリーズだけになつてすみません！
次回、オープニングゲーム！

オープニングゲーム（前書き）

ついに、オープニングゲーム・・・。
始めに捕まる犠牲者は、誰だ・・・？

オープニングゲーム

「ここは、夜の静かなリュウトアイランド……。

ここで、100人の逃走劇の幕があげられる……。

ザワ・・・ザワ・・・。

レオン「いよいよ逃走中が始まるのか……。」

ナルト「え、緊張するだつてばよー。」

「これより、オープニングゲームを始める。」

全員「・・・。」

「君達の田の前にある4体のハンターは鎖で繋がれており、44本のうち1本がハンターを放出するハズレの鎖。それを引くと、ハンターが放出され、ゲームがスタートする・・・。」

全員「ゴク・・・。」

鎖を引く順番はくじ引きで決められる。運任せだ。

ナルト「よっしゃあ！100番！絶対回ってこねーぞー。」

レッド「僕32番。まあ、うん、まあ。」

一番田は、サトシ・・・。

サトシが、鎖の前に立つ。

ヒカリ「何色引くの?」

サトシ「赤!」の色見ると燃えてくるから。」

セーフか、ハンター放出か・・・。

グイッ!

・・・。

セーフだ・・・。

サトシ「緊張したー。」

クリアした者は、離れた所からスタートすることが出来る。

2番田は、ピカチュウ・・・。

クマ「何色引くマ？」

ピカチュウ「黄色ー僕の体の色が黄色だから。」

セーフか、ハンター放出か・・・。

グイッ！

・・・。

セーフだ・・・。

ピカチュウ「じゃあ、皆頑張ってねー！」

ピカチュウはここから離れた場所に行つた。

3番田は、マルス・・・。

ファルコン「マルス、何色引くんだ？」

マルス「青だね。僕のイメージの色が青だし。」

セーフか、ハンター放出か・・・。

グイッ！

・・・。

セーフだ・・・。

マルス「それでは。」

マルスはここから離れた場所に行つた。

4番田は、レオン・・・。

ヴィータ「何色引くんだレオン？」

レオン「茶色だ。ゾンビの色が茶色だから。」

レオン以外「ある意味怖い・・・。」

セーフか、ハンター放出か・・・。

グイッ！

・・・。

セーフだ・・・。

レオン「やっぱ緊張するなー」のゲーム・・・。
ゾンビよつも怖い・・・。」

レオンはここから離れた場所に行つた。

続いては、5番田に、瀬多総司が黒を引いてクリア。

6番田に、さくらが桜色を引いてクリア。

7番田に、クマが水色を引きクリア。

8番田に、ペーチが桃色を引いてクリア。

9番田に、クッパが蒼色を引いてクリア。

10番田に、ノコノコが黄緑を引きクリア。

11番田に、ルイージが緑色を引きクリア。

12番目は、リザーデン・・・。

レジド「何色でくんだ?」

リザーデン「『』はあえて、朱色だな。俺の体の色が朱色っぽい?」

セーフか、ハンター放出か・・・。

グイッ!

ガコン!-!-!-!

全員「うわああああああ……！」

ゲーム、スタート……。

ハンターの標的は、やはつリザードンだ……。

リザードン「嘘だーーーーーーーー！」

ポン！

リザードン確保。残り99人。

リザードン「畜生……。」

ピココココ

クマ「確保情報クマー」

ゼニガメ「リザードンだせえ・・・。残り99人・・・。」

ハンターから逃げた時間に応じて賞金を獲得出来る、それが・・・

run for money 逃走中

今回の逃走舞台は、多くの人が訪れているリュウトアイランド。

広さは東京ドームおよそ90個分。

逃走者はココウトアイランドで、480分間逃げ切れば、逃走成功。

賞金は、1秒間に、200円ずつ上昇。

逃走成功で576万円。

自首をすれば、公衆電話で自首をすることも可能。

自首をすれば、それまでの賞金を手に入れることが出来る。

デリバリー港

デリバリーの絵が描かれた船が集まるところ。
さらに、無料で船に乗ることもできる。
リュウトイラングに行く道のりもある。

本選工エリア紹介

リュウトイラング

多くの人が訪れている。

広さは東京ドームおよそ90個分。

青龍の町

自然豊かな小さな町。商店街などもある。

青龍の事にまつわれている。

玄武の海

南国のような町。きれいな海で、人もいっぱいいる。
玄武の事にまつわれている。

朱雀の国

和風系の物がいっぱいある国。
朱雀の事にまつわれている。

白虎の草原

この草原のみに雪が降つており、
昔白虎がいた所。
白虎の事にまつわれている。

オープニングゲーム（後書き）

次回、予選！

予選1（前書き）

予選始まるー。

予選1

ピココリコ

マリオ「あ、何だ？」

マルス「来ましたね、予選・・・。」

アイク「今から、予選を始める。」

君達は、今ドラゴンアイランドにいる。」「

レオン「予選で120分間の間にドラゴン港に行って船に乗り、
リュウトライトアイランドに移動せよ。」「

予選 リュウトライトアイランドに移動せよ。」

逃走者達は、今ドラゴンアイランドにいる。
予選で120分間にドラゴン港に行って船に乗り、
リュウトライトアイランドに移動せよ。

ナルト「こきなり予選だつてばよー!?」

マリオ「まざいぞ、これは!」

逃走者達は全員動き出す――――――

ドリーム「ちつ、厄介な予選来やがつたぜ・・・。
」

現在、ドリゴン港に向かっているドリーム。

ルカリオ「ぐわ～！来るな～！」

ポン！

ルカリオ確保。残り98人。

ルカリオ「波動の勇者敗れたり・・・。」

デント「ドーラゴンアイランドも広いから中々見つからないかもしだせんね・・・。」

だが、その油断がハンターに見つかる・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

デント「！？うわあ！ハンター速すぎだー！」

一目散に逃げるデント。しかしハンターとの距離が近過ぎる為逃げ切れる訳が無い。最早、逃走不可能・・・。

デント「何故だー！」

ポン！

デント確保。残り97人。

デント「サンヨウの四天王一人敗れたり・・・。」

ピリリリリ

コーン「確保情報・・・。ルカリオとデント確保！」

ボッヂ「もうちょっと頑張ってくれよ・・・。」

花村陽介「よう、船長さん。」

花村、ドリゴン港に着く。

船長「お、リュウトアイランダに行くのか?」

花村陽介「おう。」

船長「それなら、乗りな!」

花村陽介「サンキュー!」

花村、100人ぴったり乗れるかなり大きな船に乗る。

花村陽介、クリア。

マルス「船長さん、僕もお願いします。」

マルスもドラゴン港に着く。

「船長、乗りな。」

マルスも船に乗る。

マルス、クリア。

さくら「多分2人ぐらいクリアしていると思つ・・・。」

勘が利いているから。

ノコノコ「怖いなー・・・。予選突破したいけど、ハンターが3体ぐらいいるし・・・。」

そう、動けば、ハンターに見つかるリスクが高まる・・・。

ハンター「・・・！」

前から見つかった・・・。

ノコノコ「うわあ！」

ノコノコは一目散に逃げる。

ノコノコは建物の曲がり角を利用し逃げ切る。

ハンター「・・・？」

見失つた・・・。

ノコノコ「偶然ハンターとの距離が長かつたから助かつたけど・・・。

ゼー、ゼー、ゼー・・・。」

体力消費したノコノコ。

果たして、全員予選突破することが出来るのか！？

予選1（後書き）

予選突破者

花村陽介 マルス

牢獄DEトーク

リザーデン「はあー、今んところ

ポケモン組しか捕まつてないな。」

デント「そうですね。全員、予選突破できるといいですけど・・・。

」

ルカリオ「私もそう願つている・・・。」

リザーデン「いや、全員という可能性は低いかもな。」

デント「確かに・・・。」

次回、予選2！

予選2（前書き）

予選突破者

花村陽介 マルス

予選2

ピジト「船長さん、僕も乗ります。」

ピジト、ドリゴン港に到着。

船長「よし、乗りな。」

ピジトは船に乗る。

ピジト、クリア。

ロクサス「……何だこの謎がしたね？」

リク「本當だ。まるで何者かに何か盗られたよつた謎がしただ。」

この事件が、リュウトニア方面に広がる・・・。

クリボー「船長さん！ オイラも乗りたいですー。」

ドリゴン港に到着したクリボー。

船長「OK、乗りなー！」

クリボー「はーい！」

クリボーは船に乗る。

クリボー、クリア。

シグナム「ドーラゴン港までもうすぐだ・・・。」

しかし、ドーラゴン港の近くに、ハンター・・・。

シグナム「ハンターがいる。ここは慎重に・・・。」

ハンター「！」

しかし、別のハンターに見つかった・・・。

シグナム「・・・!? 背後からハンター！？」

シグナムは一目散に逃げるが、ハンターとの距離が近過ぎる為
逃げ切れない。逃走不可能・・・。

ポン！

シグナム確保。残り96人。

シグナム「油断した・・・。」

油断禁物だ・・・。

ヴォルケンリッターのリーダー、敗れる・・・。

ピリリリリ

ヴィータ「ドラゴン港付近でシグナム確保！？」
リーダー、何やつてんだよ！？」

シャマル「見つかるの早い！」

口々に文句を言つ二人。

ノコノコ「着いた。」

逃げ切つたところが偶然ドーラゴン港の付近だった。

船長「お、乗るかい？」

ノコノコ「勿論、乗ります！」

船長「じゃあ、乗ってくれ。」

ノコノコは船に乘る。

ノコノコ、クリア。

白鐘直斗「ここからドーラゴン港までかなり離れますね・・・。」

現在、直斗はドリゴン港からかなりかけ離れているところである。

白鐘直斗「ここで戻れてもしょうがない、移動しましょう。」

直斗はドリゴン港に向かい始めた。

小狼「ここから微妙に遠いんだよな・・・。」

小狼はここからドリゴン港まで微妙に遠い。

次郎「まつてよ母ちゃん、絶対逃走成功して見せるからなー。」

母親を喜ばせるために頑張る次郎。

リュカ「・・・」
から遠いなー・・・。」

リュカも直斗と同じ、かなりかけ離れたところにいる。

ハンター「！」

見つかつた・・・。

リュカ「やばい！見つかつたあ！」

リュカは建物の曲がり角を利用して、逃げていくが・・・。

ハンター「！」

さらに、前からもハンターが来た・・・。

リュカ「えつ！？嘘でしょ！？」

ポン！

リュカ確保。残り95人。

リュカ「そんなあ～・・・。」

ピコリリ

レッド「ドラゴンアイランドの海付近でリュカ確保。どんどん捕まつていく・・・。」

そり、予選突破はそんなに簡単な事ではない・・・。

予選2（後書き）

予選突破者

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ

牢獄DEトーク

リュカ「最悪だよ～・・・。」

リュカはしぶしぶ牢獄に入る。

リュカ「僕、ハンターに挟み撃ちされて確保されて・・・。」

デント「よくありますよね、そういう事。」

シグナム「私なんかドラゴン港の近くで確保されて・・・。」

リザーデン「惜しいなあ～・・・。シグナム。」

次回、予選3！

予選3（前書き）

予選突破者

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ

予選3

「ジジジ」「船乗る?」

船長「おお、乗るか?」

「ジジ」「うん。」

船長「よし、乗った!」

「ジジ」は船に乗った。

「ジジ、クリア。」

アリティ「急がないと……。」

これまでの予選突破者は、
花村陽介 マルス ピット クリボー ノロノロ パジパジである。

シャマル「船長さん、乗りますー。」

船長「よし、乗つてー。」

シャマルは船に乗る。

シャマル、クリア。

シグ「そういえば、予選、時間切れになつたら
100体のハンターが放出されるんじやないの?
だって、ぼく100体のハンターボックス見つけたし。」

シグ「」の事を語る。「

シグ「」の事を語る。「

シグは携帯を用意する。

ピコココリ

マリオ「あん? 誰から。。。ってシグからか。」

巽完「メール。。。

「予選、時間切れになると、

100体のハンターが放出されるから氣をつけて!」「あん? 100体のハンターが何ぼのもんじやあー!」

100体のハンターが放出されても自信満々な完!。

天城雪子「あつたー、アリゴン港ー！」

雪子はアリゴン港に着く。

天城雪子「船長さん、乗りますー！」

船長「〇×、乗りなー！」

雪子は船に乗る。

天城雪子、クリア。

セベリ「私も乗ります！」

船長「OK！」

セベリ「やったあー！」

セベリも船に乗り。

セベリ、クリア。

神楽「私も乗るアルネ！」

船長「よし、乗った！」

神楽も船に乗る。

神楽、クリア。

ファルコ「ここは動いた方がいいか・・・。」

ファルコは動き出す。

ハンター「！」

しかし、それと同時に、ファルコはハンターに見つかる。

ファルコ「どうっ！ハンター！？」

ファルコは曲がり角を利用するが、徐々にハンターの距離が迫ってくる。
最早、逃走不可能・・・。

ファルコ「ぎゃあああああ！」

ポン！

ファルコ 確保。 残り94人。

ファルコ 「畜生！」

ピリリリリ

フォックス 「ファルコ 確保・・・。」

ウルフ 「あの鳥、捕まるの早いな・・・。」

ヘイホー「乗る」

ヘイホーはドラゴン港に着く。

船長「おお、それなら乗りな。」

ヘイホー「乗る」

ヘイホーは船に乗る。

ヘイホー、クリア。

果たして、予選突破失敗するのは誰なのか！？

予選3（後書き）

予選突破者

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジゴジ シャ

マル 天城雪子

さくら 神楽 ヘイホー

牢獄DEトーク

ファル口「ちい、ここのザマかよ・・・。」

ファル口はしづしづ牢獄に入る。

シグナム「それにしても100体のハンターは、恐ろしいものだ。」

ファル口「ああ、俺なら捕まつたほうがマシだな。良かった、捕まつといて。」

ただし、金は0円だけどな。」

リュカ「そういうのを引きかえつていつんじやない?」

ファル口「・・・ああ、そうだな。」

デント「あー、復活ゲームあつたら良このこと。」

リザードン「分からんぞ、あるか無いかは。」

次回、予選4！

予選4（前書き）

予選突破者

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジゴジ シャ

マル 天城雪子

さくら 神楽 ヘイホー

予選4

クマ「乗るクマー。」

船長「可憐い奴が来たな。よし、乗ったー！」

クマ「ありがとクマー。」

クマは船に乗る。

クマ、クリア。

ロクサスはシグに会つ。

ロクサス「あ、・・・えへと、誰だっけ？」

シグ「え、忘れたの！？」

ロクサス「いや、え」と、そうだ！シグバル！」

シグ「シグバルって誰！？「バル」余計だよ！」

ロクサス「いや、シグって来たらシグバルしかないと思って……。
」

シグ「とにかく、早く予選突破しよ！」

ロクサス「ああ、そうだな。」

ロクサス、シグと合流。

白鐘直斗「着きました。乗ります。」

船長「おお、乗ってくれ。」

白鐘直斗「はー。」

直斗は船に乗る。

白鐘直斗、クリア。

小狼「船長さん、乗ります！」

船長「OK、乗った！」

小狼は船に乗る。

小狼、クリア。
シャオラン

ヴィータ「やべえ、ヴォルケンリッタークリアしてないのあたしだ
けじやねえか・・・！」

焦るヴィータ。

ヴィータ「早く行かねえと・・・！」

桂小太郎「船長殿、すまぬが乗るぞ。」

船長「おお、若者、乗った乗った。」

桂小太郎「若者ではない、桂だ！」

桂は船に乗る。

桂小太郎、クリア。

ヴィータ「おっ、ボロジー…あいつと合流しよう。」

ヴィータはボロジーに近づく。

ボロジー「あ？何だ、ヴィータ？」

ヴィータ「悪いが一緒に合流してくれー。」

ボロゾー「ええつー？・・・まあ、分かつた、合流しよう。」

ヴィータ「よひこやあー。」

ヴィータ、ボロゾーと合流成功した。

ボッズ「来たー。アゴン港だー。」

ボッズせでアゴン港に着く。

船長「おお、乗るのか？」

ボッズ「勿論ですよ、船長さんー。」

船長「よし、乗った！」

ポッド「あつがとう！」

ポッドは船に乗る。

ポッド、クリア。

コロ助「ハンターいる・・・。」

現在、コロ助はドリゴン港に付近にいるが、ハンターが近くにいるため動けないコロ助。

コロ助「・・・じつなつたら強行突破だ！」

コロ助は自ら飛び出す。

ハンター「！」

見つかった・・・。

コロ助「うわあ！後もつちよつとなのにて！」

ポン！

コロ助確保。残り93人。

コロ助「くつそ・・・。」

ピリリリリ

次郎「うわっ・・・。メールだ。確保情報、ドラゴン港付近でコロ
助確保だ・・・。」

次々に捕まつっていく逃走者達・・・。
果たして、逃走者達の運命は！？

予選4（後書き）

予選突破者

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子
さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド

牢獄DEトーク

「口助「後もうちょっとだったのに」・・・。」

「口助はしぶしぶ牢獄に入る。

デント「惜しかったですね」・・・。」

「口助「ああ。」

シグナム「あたしもだ、口助も同じだ。」

「口助「シグナムもか」・・・。」

リザードン「俺なんか一番最初に・・・。」

次回、
予選5！

予選5（前書き）

予選突破者

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子
さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン 桂小太郎 ポツ
下

予選5

ピリリリリ

巽完一「んあ？現在予選突破しているのは、花村陽介 マルス ピ
ット クリボー
ノコノコ コジコジ シヤマル 天城雪子 さくら 神楽
ハイホー
クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン 桂小太郎 ポッドの16
人だと？」

直斗の奴、突破しやがったのかよ！？」

完一は驚きを見せる。

里中千枝「雪子もクリアしてる！」

大道寺「やばいわ、クリアしてないのあたしだけじゃない！」

次郎「コジコジの奴、先取りしやがった！」

坂田銀時「あのヅラもクリアしてやがる！」

「一ノ「四天王で残つてるのは僕だけですか?」

皆々 口々に言ひ。

クッパ「くそー! 間に合へ〜〜〜〜〜!」

クッパは船に乗る。

クッパ、クリア。

瀬多總司「やつと着いた。」

總司はアリ「一ノ港に着く。」

総司は船に乗る。

瀬多総司、クリア。

マリオ「もう、ハンターは、ここにいないな。」

マリオは隠れていた場所から動く。

ハンター「！」

見つかった・・・。

マリオ「次はどこに隠れようか・・・つわづー。」

マリオは一田散に逃げる。

マリオが走ってきた先に、ルイージがいた。

ルイージ「兄さん、どうしたの？」

マリオ「今ハンターに狙われてるんだ！」「

ルイージ「えええええっ！？兄さん…」

2人は偶然2つに分かれている道を見つけた。

マリオは右、ルイージは左に曲がった。

ハンターの標的は・・・。

マリオだ・・・。

ビ-----|

マリオ「うわあああああー」

ポン！

マリオ確保。残り92人。

マリオ「恨むぞルイージ・・・。」

ルイージが悪いのか？

ピリリリリ

ルイージ「確保情報だ、マリオ確保。兄さん確保されりやつたよー。」

大道寺「これで残り92人・・・。皆が捕まつていくペースが早いわね・・・。」

アミティ「乗りま～す！」

船長「おお、乗つた乗つた！」

アミティは船に乗る。

アミティ、クリア。

レオン「俺も乗る。」

船長「おお、乗った。」

レオンは船に乘る。

レオン、クリア。

小野妹子「あ〜、暇だな〜。」

呑気な妹子。

だが、妹子の背後に、ハンター・・・。

小野妹子「ハンターだあ！」

素早く気づいた妹子。

小野妹子「あ！太子！」

聖徳太子「あ？妹子？どうしたんだ？」

小野妹子「ハンターが来てるんですよーだから逃げてくださいー！」

聖徳太子「マジで？」

聖徳太子もつられて逃げる。

ハンターの標的は・・・。

聖徳太子「何で！？何で私なんだ！？」

太子だ
・
・
・
。

聖德太子「うおおおおおおおおおおおおおお---」

全部の力を振り絞って走るが、しかしあまりの勢いの凄さにこけて
しまった！

ポン！

聖德太子確保。残り91人。

小野妹子「太子！」

ハンター「！」

ハンターは、太子から妹子に標的を変えた！

小野妹子「ぐそおおおおおーー」で僕が捕まればギャグマンガ日和

系は早くも全滅だ！

せめて、ギャグマンガ田和系のキャラの凄さを思い知らせ
てやるー！」

妹子は全力で走る！

妹子はハンターから何とか振り切った！

ハンター「・・・。」

見失つた・・・。

小野妹子「はあ、はあ、はあ、確保情報、聖徳太子確保・・・。や
っぱりか・・・。」

何とかハンターから振り切った小野妹子。
果たして、予選突破するのは、誰だ！？

予選5（後書き）

予選突破者 20人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子
さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン 桂小太郎 ポツ
ド クッパ 瀬多総司 アミティ レオン

残り逃走者 91人

ルイージ ピーチ クッパ ドンキー ディディー ワリオ ヨッシー リンク ゼルダ ガノンドロフ トゥーン サムス ピット
ポポ ナナ ロボット
カービィ デデデ メタナイト オリマー フォックス ウルフ
ファルコン
ピカチュウ レッド ゼニガメ フシギソウ プリン マルスアイ
クネス
ウォッチ スネーク ソニック 坂田銀時 志村新八 神楽
桂小太郎 猿飛あやめ サトシ ヒカリ ポッド コーン マコモ
あい ブーケ
サリー ゆう アルベルト コジコジ 次郎 ドラえもん 野比の
び太 アルル
アミティ ラフィーナ シグ ソラ リク ロクサス 瀬多総司
花村陽介
里中千枝 天城雪子 異完一 久慈川りせ クマ 白鐘直斗 レオン ヴィータ
シャマル 小野妹子 孫悟空 ベジータ 木之本桜 大道寺友世
李小狼リーキヤオラン クリボー ノコノ

□ メット カロン ボム兵 ガボン ヘイホー ボロジー

牢獄DEトーク

聖徳太子「小野妹子があんなに全力を出しているのは見たことなかつたよ。」

太子は牢獄に入る。

シグナム「牢獄のテレビで見てたぞ。」

「口助「妹子もこざとなればあんなに本気になるんだね。」

「テント「太子さんは確保されちゃいましたけどね。」

聖徳太子「へ、ひるわこざ～！」

次回、予選6！

予選6（前書き）

予選突破者 20人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子
さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン
ドクツパ 瀬多総司 アミティ レオン 桂小太郎 ポツ

ボロードー「……。ヴィータ。思つんだがじゃ。
何で俺と合流したんだ?」

ヴィータ「え? だつて一人じゃハンターに見つかる危険性が高いから

ボロードー「そんな理由で合流したんだ……。」

銀時「あー、めんどくせいで、このヤロー。」

めんどくせがつくては予選を突破できない……。

新八「銀さんは、絶対急げてるだろうな・・・。
僕は銀さんと一緒に予選突破しますよー。」

新八は銀時を探し出す。

アルル「乗りま～す！」

船長「おお、乗った！」

アルルは船に乗る。

アルル、クリア。

ソーラー「へイー。船長さん、乗るやー。」

船長「おお、乗ってくれ。」

ソーラーは船に乗る。

ソーラー、クリア。

ドリーム「間に合つた・・・。」

ドリームは船に乗る。

ドリーム、クリア。

里中千枝「急がないと・・・！残り175分だよ・・・。

時間に急ぐ千枝。

だが、千枝の背後に、ハンター・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

里中千枝「つて！？ハンター！？うわわわわわ！」

千枝は一目散に逃げる。

里中千枝「カンフー少女をなめてちゃ困るわね！」

千枝は建物の曲がり角を利用して逃げる。

ハンター「・・・」

見失った・・・

里中千枝「ふ〜、汗かいちゃつた。」

余裕の千枝。

小野妹子「ドラゴン港に着いた・・・。乗ります!」

船長「おお。乗った乗った。」

小野妹子「よし。」

妹子は船に乗る。

小野妹子、クリア。

巽完一「チツ・・・。ハンターがつみかよひしてやがる・・・!
早くどつか行け・・・!」

ハンターがいるため動けない完一。

巽完一「近くの草むらでこのままじつと待機しなきゃ行けねえじゃ
んよ・・・!」

新八「銀さん！」

銀時「ああ、お前か。何か用か？」

新八「一緒に合流しましょー。」

銀時「はあっ！？・・・まあ、いいけどよ。」

新八「ありがとうございます！」

銀時「いいよ、いいよ、礼を言わなくてても。」

意外と優しい銀時。

予選突破を失敗するのは、誰だ・・・？

予選6（後書き）

予選突破者 24人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シヤ
マル 天城雪子
さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン 桂小太郎 ポツ
ドクツ・パ 瀬多総司 アミティ レオン アルル ソニック ドラ
えもん 小野妹子

牢獄DEトーク

「口助、今回誰も捕まつてないね……。」

シグナム「偶然じゃないか？」

リザードン「千枝、頑張れ！」

デント「応援してるんですね。」

リザードン「当つたりめえだ。」

聖徳太子「いよいよ妹子もクリアしたか……。」

コロ助「ああ。次郎、頑張つて欲しいよ。」

聖德太子「同感だ。
」

次回、予選7！

予選7（前書き）

予選突破者 24人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子
さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン
ド クツパ 瀬多総司 アミティ レオン アルル 桂小太郎 ポツ
ドラえもん 小野妹子 ソニック

れいひやん「船長さん、乗ります！」

船長「おお、乗った乗った。」

れいひやんは船に乗る。

猿飛あやめ、クリア。

久慈川りせ「私、絶対に予選突破したいな。」

完一「の奴に白樺させたい！」

アイドルのりせ、完一に白樺したいのだ。

だが・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

久慈川りせ「うわあっ！来た！」

りせは咄嗟に逃げる。

りせが先に進んだ前には・・・。

巽完一「ウギヤ-----！」

完一だ・・・。

巽完一「ちよ、おま、何でつれて来んだよ！-----！」

久慈川りせ「これは事故よ！」

巽完「「ありえねー一つの！」」

りせ達は別れ、建物の角を利用しながら逃げる。

ハンター「・・・」

見失つた・・・。

巽完「「ゼー、ゼー、ゼー、余計離れちまつたぜ・・・」」

ドラゴン港から離れてしまった完一。

久慈川りせ「あつ、ドラゴン港に着いちゃつた。完一、「ごめんね！」」

船長「おおつー。尊のアイドル、りせかーかーよし、乗つたー。」

久慈川りせ「ありがとつー。」

りせは船に乗る。

久慈川りせ、クリア。

ルイージ「あつー。着いたー。乗りますー。」

船長「おお、乗つてくれ。」

ルイージは船に乗る。

ルイージ、クリア。

ガボン「うわ〜、ハンター怖いな・・・。」

ハンター「！」

さつき、りせたちを追っていたハンターが、ここに現る。

ガボン「まあ、いいや、見つからなければ……。」

ポン！

ガボン確保。残り90人。

ガボン「・・・ああああああああああああああああああああああ（

以下略

ピコリリリ

ボロドー「何だ？・・・ドラゴン商店街にてガボン確保。」

ヴィータ「あいつ何しに来たんだ？」

ウォッち「乗リマス」

船長「平面だ！平面の人間が歩いている！」

・・・さておき、「冗談はこれくらいにして、乗った乗った。」

ウォッチ「アリガトウゴザイマス」

ウォッチは船に乗る。

ウォッチ、クリア。

ピリリリ

新八「あ、メールです。」

銀時「何だ？あ、これまでクリアした奴らか。

『現在クリアしている者は、花村陽介 マルス ピット クリ

ボー ノコノコ ノジゴジ

シャマル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘
直斗 小狼 シャオラン 桂小太郎 ケイシタロウ ポッド

クッパ 瀬多総司 アミティ レオン アルル ソニック ドラ
えもん 小野妹子 コノメイ ルイージ ウォッチの28人。

猿飛あやめ 久慈川りせ ルイージ ウォッチの28人。

現在クリアしていない者は、

ピーチ ドンキー ディディー ワリオ ヨッシー リンク
ゼルダ ガノンドロフ
トゥーン サムス ポポ ナナ ロボット カービィ デデ
デ メタナイト オリマー
フォックス ウルフ ファルコン ピカチュウ レッド ゼ
ニガメ フシギソウ プリン
アイク ネス スネーク 坂田銀時 志村新八 サトシ ヒ
カリ コーン マコモ
あい ブーケ サリー ゆう アルベルト ノジゴジ 次郎
野比のび太 ラフィー ナ
シゲ ソラ リク ロクサス 里中千枝 畠完二 ヴィータ
孫悟空 ベジータ
大道寺友世 メット カロン ボム兵 ボロドーの72人だ。

△
72人が・・・」

新八「まだ72人もいるんですか・・・。」

残り170分。

予選7（後書き）

予選突破者 28人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジゴジ シヤ
マル 天城雪子さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン
桂小太郎 ポッドクッパ 濑多総司 アミティ レオン アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ ウォッチ

牢獄D Eトーク

ガボン「は…。」

ガボンは牢獄に入る。

デント「何しに来たんですかあなた？」

リザードン「情けないな…。」

ガボン「酷つ！」

シグナム「まあ、まあ、デント達、そう言つな。

ガボンがかわいそつだる。」

ガボン「シグナムさん…。」

聖徳太子「そうだぞ～！私の様なおとなしく、迷惑をかけずに、

我慢するのだ！」

太子以外「お前が言うな～～～～～！」

聖徳太子「もうええわ～～～～～！」

次回、予選8！

予選8（前書き）

予選突破者 28人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
一ジ
ウォッチ

新八「僕たちも急いだほうがいいですよー。」

銀時「え～？ しゃ～ね～な～。」

新八達は足を速める。

ボロドー「やつと着いた・・・。」

「おい、ヴィータ、乗るぞ。」

ヴィータ「分かってるって！」

船長「おお、二人か。乗った乗った。」

ボロドー「はー。」

ボロドー達は船に乗る。

ボロドー、ヴィータ、クリア・・・。

現在、ドラゴン港付近にいる次郎。

次郎「うん・・・。」

ハンターに警戒している次郎。

次郎「よし、強行突破だ！」

次郎はハンターの所に飛び出す！

ハンター「！」

見つかった・・・。

次郎「うわあ／＼／＼／＼！」

次郎は全力で走り、ドラゴン港に着く。

次郎「船長さん！乗ります！」

船長「おお、乗った乗った！」

次郎は船に乗る。

次郎、クリア・・・。

次郎「あ〜、危なかつた・・・。」

シグ「あ、着いた！」

ロクサス「よし、乗るついー！」

シグとロクサスは船に乗る。

シグ、ロクサス、クリア・・・。

ドンキー「BANANA^{バナナ}が欲しい・・・。」

「元にはバナナは無い・・・。

一方、孫悟空とベジータの所・・・。

スタッフ「逃走中が終わって賞金手に入れたら何に使うんですか?」

孫悟空「もちろん、オラが美味しいもんを腹いっぱい食べるのに使うんだ!」

スタッフ「ふむふむ・・・。ベジータさん、逃走中の目標は何ですか?」

ベジータ「そりや、貴様、力カロットより長く生き残る事だ!」

スタッフ「よほど敵意があるんですね・・・。」

里中千枝「船長さん、乗りますー！」

船長「乗った乗った！」

千枝は船に乗る。

里中千枝、クリア。

船内

アミティ「きやーー！ロクサスかっこいい～！」

セイジ「うつむいてーー！」

ロクサス「・・・（汗）

里中千枝「りせちゃん！」

久慈川りせ「千枝ちゃん！」

次郎「何だ？ 知り合いか？」

天城雪子「いえ、私達は特別捜査本部のメンバーなの。」

久慈川りせ「先輩もいたんだ！」

りせは総司に近づく。

瀬多総司「・・・（汗）

「ジ「ジ「ねえ、ねえ、完一君がいないよ。」

花村陽介「そりゃあ、まだ船に乗つてないからだろ。」

「ジ「ジ「ふうん・・・。ねえ、ねえ、完一君て良い感じなの？」

次郎「はあ？ 何意味が分からぬ質問してんだ？」

天城雪子「良い感じ・・・フフフ・・・。」

雪子は爆笑スイッチに入る。

里中千枝「うわ・・・。逃走中でも爆笑スイッチに入るんだ・・・。」

「

天城雪子「あははははは！－！－！－！」

ポッド「あの～、うるさいんですけど。」

(聞いてない) 天城雪子「あはははははー。」

ウォッヂ「放シトキマショウカ」

ポッド「おひ。」

雪子以外全員、雪子の事を放つておいた。

花村陽介「あのさ、ロクサスって13機関何だろ?
他のメンバーはどうしたんだ?」

ロクサス「知るか!」

花村陽介「そんな事言わずに教えてくれよ。」

ロクサス「いやだー俺の心は俺のものだー!」

花村陽介「!?」

白鐘直斗「騒がしいですね・・・。静かにしてもうれますか？」

マルス「本当だね。」

何やり船内が騒がしい・・・。

予選8（後書き）

予選突破者 34人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

牢獄DEトーク

シグナム「いいな・・・。」

シグナム達は牢獄内の天井に斜めにかけてあるテレビで船内を見ていた。

聖徳太子「私がいないと妹子は静かだな・・・。」

デント「何かこつちは盛り上がりませんね・・・。」

ガボン「あつちは盛り上がりませんね・・・。」

全員「はあ・・・。」

全員、暗いモード・・・。

次回、予選9！

予選9（前書き）

予選突破者 34人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

「一ノ「やつ」とひこた・・・。乗れり。」

「一ノは船に乗る。

「一ノ、クリア。

新八「えーと、ここから近いですね。」

現在、新八達はドリゴン港町にいる。

銀時「まあ、近そだもんな。」

その時・・・。

ハンター「・・・！」

見つかった。・・・。

銀時「！？お、おい！新八！ハンターが来たぞ！」

新八「うそおおおおおー!?

銀時達は分かれて逃げる。

ハンターの標的は・・・。

新八「何で僕なの？」「！？」

新八だ

新八「く、くそ！」

新八は建物の曲がり角を利用してながら逃げる。

曲がつた先に
・
・
・。

異元一「ヤギヤギ」――――――――――

完一
だ
・
・
・
。

巽完一「またかよ！……！」

新八「またつて・・・？」

巽完一「ど、とにかく、逃げるやー!」

完一達は建物の曲がり角を利用しながら逃げる。

ハンター「。。。。」

見失った。。。

巽完一「ハー、ハー、ハー。。。

「これで2度目だぞ!」

新八「すみませんでした。」

巽完一「いや、あやまらなくともいいや。」

新八「ありがとうございます。」

僕はそれをアリーナ港に行きますが、

完一「さんは?」

巽完一「俺はここ待つとく。」

お前、ぐれぐれもハンターに見つかるなよ。」

親切な完二。

新八「わかりました。」

新八は建物の影から出た。

完二「またこのザマかよ・・・。2度目だこの野郎。」

逃げるのも2度目、隠れるのも2度目の完二・・・。

新八「銀さん、ごめんなさい！」

新八は船に乗る。

志村新八、クリア。

銀時「ちょ、待て、ゴラ！何先に乗つてんのアンタ！？一緒にクリアするんじゃなかつたの！？」

新八は謝罪する。

新八（ごめんなさい、銀さん！）

銀時はドラゴン港の船に乗つている新八を見つける。

銀時「あれ？ 新八？」

銀時は動き、新八を探す。

銀時「ふう、運良くこっちには来なかつたな。」

銀時は驚きを見せる。

銀時「ちつ、早く行け。」

銀時はドラゴン港に行く。

銀時「船長、船に乗らせててくれ！」

船長「ああ、乗った乗った！」

銀時は船に乗る。

坂田銀時、クリア。

しかし
・
・
・。
。

新八は銀時に半殺しにされたそうな

予選9（後書き）

予選突破者 37人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン

志村新八 坂田銀時

牢獄DEトーク

ガボン「最近あんまり捕まんないね。」

ファルコ「そろそろ捕まる時期なのに。」

シグナム「これも偶然か？」

リュカ「それよりも、銀魂組全員クリアしたよ。」

シグナム「ああ、そうだな、今でペルソナ組で残っているのは完璧だな。」

リザーデン「ていうかどうぶつの森組全員クリアしてないって……。
」

テント「しかも、会話もありませんし。」

聖徳太子「あ）、暇だし、妹子の写真に落書きでもするか。」

太子以外「ＫＹは帰れ…………！」

聖徳太子「ふざけんな！！！！（怒）

次回、予選10！

王様ゲーム！（前書き）

予選突破者 37人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン
志村新八 坂田銀時

王様ゲーム！

巽完一「よし、ハンターはいないな・・・。」

完一は建物の陰から出る。

巽完一「よし、これなら余裕でつけやうだ。」

完一は一応忍び呟で歩く。

船長「おお、あの有名なーよし、乗った乗った。」

巽完一「船長、乗らしてくれねえか？」

巽完一「おひしゃあ……」

完一は船に乗る。

巽完一、クリア。

もう一度、船内……。

巽完一「ちーっス。」

完一は船内にやつてくる。

久慈川りせ「あ、完一。」

巽完一「あつ、先輩らもいたんスか？」

花村陽介「俺らは首を長くしてたけどな。」

巽完一「それつ、ビックリつ意味つスか？」

花村陽介「まあ、まあ、とにかく座れよ。」

巽完一「わかつてるつスよ。」

完一は特別捜査本部のメンバーには「つス」 と付ける。

久慈川りせ「よし、結構集まつたことだしへ・・・。」

久慈川りせ「王様ゲーム！」

りせは突然立ち上がる。

全員「！」

瀬多総司（よく見るりせの顔が赤い・・・。

酔つていいのだろうか・・・。）

クマ＆雪子「・・・！」

瀬多総司（クマも雪子も酔つていい・・・。

ただし、顔が赤いのは雪子だけだ・・・。

何故かクマは、着ぐるみを脱いでいる・・・。）

クマの中身は金髪で青い目で美少年。

久慈川りせ「オトナは、こういう場合、王様ゲームするの。

法律で決まってるの・・・ヒック。」

りせは突然愚痴りだす。

久慈川りせ「・・・。

なによ・・・自分らでりせちーとか口リつぽい
キャラ付けしたくせに、子供、子供って・・・ヒック。

知つてんだから・・・打ち入りも、打ち上げも、
私帰つてからの方が盛り上がつてんでしょう！

ぶあかー！

今日こそ王様ゲームなんだから！』

りせは怒り出す。

久慈川りせ「カアーンジッ！」

巽完一「！」

久慈川りせ「ワリバシ、用意！」

巽完一「！？」

「うえ！？んでオレが・・・」

りせはさうこ怒り出す。

久慈川りせ「王様の言つことば、絶対よー。
駆け足ー！」

全員（汗）

花村陽介「は、始まつてんのー？」

そして・・・。

全員分のワリバシが用意された。（このワリバシは船長からもうつ
たものです）

ついでに、ジュースも用意してもらつた。

白鐘直斗「このジュースは、ノンアルコールですね。」

直斗はジュースの成分を確認する。

里中千枝「あ、あのぉ・・・

王様ゲームって・・・どんなんだっけ？」

千枝は雪子に聞く。

天城雪子「えっと、当たりを引いたら王様で、他のクジには番号があつて・・・

王様は～、何番と何番はナニしろ～って命令できちゃうの。

でも誰が何番かは～、命令決まるまでヒミツー。」

久慈川りせ「セーツすが先輩、話はやーい！」

里中千枝「な、なんで知つてんだ??（汗）

ルールを聞き終わる。

久慈川りせ「ほら、引いた引いた！」

全員がクジを引いた。

久慈川りせ「はい、じゃあ、
王様だ～れだ？」

クマは突然立ち上がる。

クマ「！クマの、赤！赤！

クマ、王様！？」

花村陽介「うわ、出からやつべー・・・」

クマ「王の娘において命ずる！～
すみやかに、王様にチップス！～

ムチューーンー！」

クマはキスの唇にする。

全員「……」

里中千枝「チ、チ、チ、チッスー？」（汗「

クマ「おひ、神よ・・・

女子をお願いします3番！ー！」

完一は突然立ち上がる。

巽完一「ウギヤーーー！」

クマ「！

やつぱ2番・・・・

陽介は怒る。

花村陽介「変えんな王様ーー！」

天城雪子「チツスチツス♪！」

全員（汗）

クマは完一の方に振り向く。

ウマ「力、カシジ・・・

やつぱりクマの体田当てだつたのね！

「一九三九年九月二日」

クマはじつじつ完一に近づく。

完一は後ずさりする。

クマは完一に飛びかかつた！

ギヤー！いらねーツ！助けて！！

巽完一「うね、イテツ、やめりー。
テツメ、シメツゼーハー。

クマ「ああ、うひひひひひひひひひひひひ」

クマは完一にキスをした！

久慈川りせ「さあ・・・1回戦で早くも脱落者一人よ。」

里中千枝「え、そういうゲーム・・・？」

久慈川りせ「続けて、第2回セーんつーー！」

全員（汗）

全員がクジを引いた。

瀬多総司（・・・赤い印がついている！）

なんと王様だ！！）

全員がクジを引き終わった。

久慈川りせ「王様だ～れだ？」

総司は手を上げる。

里中千枝「よかつた・・・

マトモは命令で済みそつ・・・」

天城雪子「ダメよ～！チツスの次は～、

チツスよりキワどくないと～。

く～きよめよ～？

あはははは～！」

全員（汗

久慈川りせ「じゃ、膝まくひ。」

全員「！」

天城雪子「じゃあ、膝に座る。」

全員「！..！」

久慈川りせ「じゃ、いつぞ抱きつく。」

全員「！？」

天城雪子「そよね、時代は肩車よね。」

全員「？」

久慈川りせ「ほら王様！

誰？何！？」

瀬多総司（全員の視線が集まっている・・・

何番の人に、何をしてもらおう・・・（）

総司は答える。

瀬多總司「1番が膝まくら」

久慈川りせ「ハイ、1番、1番！」

うっしゃーーー！」

全員「！」

りせは總司の膝をまくらにして寝る。

全員（汗）

花村陽介「え、王様の膝について事！？」

久慈川りせ「えっへへー。

先輩のヒザ、あつたかくて気持ちい。」

瀬多総司（りせはな安心しきつて横になつてゐる・・・）

膝まくらが終わった。

天城雪子「あははは、次は私、王様～！」

女王様～！」

全員（汗

花村陽介「クジひけよ！」

天城雪子「よーし、でわあ～、とても口では言えない
ハズカシイ～エピソード、語つてもらおー！」

じゃ～あ～、そうだな～・・・

あ、新ハくん！

新ハ「ええっ！？恥ずかしいHピソードなんて心当たりありませんが・・・。」

天城雪子「う～ん、じゃあ、ルイージくん！」

ルイージ「僕も心当たりないよ～。」

久慈川りせ「みんなやる気ないの〜？」

りせは落ち込む。

白鐘直斗「臨場酔いしてるとですか・・・？」

クマ「クマはまだ、じょんじょん
ダイジヨブリつすお！」

「のひょうひで、朝まで飲むらうーー！」

久慈川りせ「のじょむどりうらー・・・」

りせは寝てしまった。

白鐘直斗「だから・・・

お酒じゃないって言ってんでしょうが!

バカ軍団ですか!?

ひつじて、王様ゲームは終わった・・・。

王様ゲーム！（後書き）

予選突破者 38人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ 口クサス 里中千枝
コーン
志村新八 坂田銀時 異完一

牢獄DEトーク

聖徳太子「あ～、落書きするのって、樂しそ～！」

シグナム「もうその辺にしたらどうだ？」

次回、予選10！

予選10（前書き）

予選突破者 38人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シヤ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

コーン

志村新八 坂田銀時 異完一

現在クリアしていない者 62人

ピーチ ドンキー ディディー ワリオ ヨッシー リンク ゼル
ダ
ガノンドロフ トウーン サムス ポポ ナナ ロボット カービ
イ デデデ
メタナイト オリマー フォックス ウルフ ファルコン ピカチ
ュウ レッド ゼニガメ フシギゾウ プリン アイク ネス ス
ネーク サトシ ヒカリ
マコモ あい ブーケ サリー ゆう アルベルト 野比のび太
ラフィーナ
ソラ リク 孫悟空 ベジータ 大道寺友世 メット カロン ボ
ム兵

ソラ「やつー！乗ります！」

船長「おお、乗った乗った！」

ソラは船に乗る。

ソラ、クリア。

ラフィーナ「間に合つたわ・・・。」

ラフィーナは船に乗る。

ラフィーナ、クリア。

のび太「うわ～！」

のび太は早速ハンターに追いかけられている。

ポン！

のび太確保。残り89人。

ピリリリリ

カロン「あ？道端で寝てたらハンターに見つかりのび太確保？
はあ？バカじゃねーのwww」

リク「バカにもほどがある・・・。」

その頃、ココウカライクンがおるとある先生達でね・・・。

? ? ? ? ? 1 「もつすべだ・・・。」

? ? ? ? ? 2 「ああ・・・。準備は整っているか?」

? ? ? ? ? 3 「もしかんさんスよー。」

この謎の学生達は・・・?

ベジータ「? 何だこの胸騒ぎは…?」

孫悟空「気のせこじやねーか?」

ベジータ「そんな訳は無い。お前は感じないのか?」

孫悟空「ああ? 感じねえけど…」

ベジータ「…。」(轟きはただ事ではない)…。

不安なベジータ。

ナナ「ナナ、乗ります。」

船長「おお、乗った乗った!」

ナナは船に乗る。

ナナ、クリア。

ポポ「ま、待つてよ～！」

ポポも船に乗る。

ポポ、クリア。

アルベルト「乗る！」

船長「ワニー？乗った乗った！」

アルベルトは船に乗る。

アルベルト、クリア。

レッド「ハンターは、いないな。」

現在、ドラゴン港からかなり離れているレッド。

レッド「今だ！」

レッドは飛び出し、走る。

ハンター「！」

しかし、別のハンターに見つかった・・・。

レッド「ー..?うわあああああー。」

ポン！

レッド確保。残り88人。

レッド「チイツー！」

ピコリリ

ゼニガメ「ん？ ラゴン商店街でレッド確保？」

フシギソウ「何せってんだよレッド……。」

ボム兵「乗るボム。」

船長「爆弾！？乗つた乗つた！」

ボム兵「ありがとボム。」

ボム兵は船に乗る。

ボム兵、クリア。

リク「・・・。」

何やら考え込んでいるリク。

予選突破を失敗するのは、誰だ・・・?

予選10（後書き）

予選突破者 44人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵

現在クリアしていない者 56人

ピーチ ドンキー ディディー ワリオ ヨッシー リンク デデデ
ダ
ガノンドロフ トウーン サムス ロボット カービィ デデデ
メタナイト
オリマー フォックス ウルフ ファルコン ピカチュウ ゼニガ
メ フシギソウプリン アイク ネス スネーク サトシ ヒカリ
マコモ あい ブーケ
サリー ゆう リク 孫悟空 ベジータ 大道寺友世 メット カ
ロン

牢獄D Eトーク

のび太「皆～・・・。」

のび太は牢獄に入る。

レッド「お前、情けないな。」

聖徳太子「道端で寝てて捕まるとかダサつ WWW」

シグナム「まあ、まあ。」

のび太「皆酷い・・・。」

のび太は牢獄内の隅にスネた。

シグナム「言いすぎだろ、今のは。」

レッド「悪い。」

次回、予選1-1！

予選11（前書き）

予選突破者 44人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵

現在クリアしていない者 56人

ピーチ ドンキー ディディー ワリオ ヨッシー リンク デデデ
ダ
ガノンドロフ トウーン サムス ロボット カービィ デデデ
メタナイト
オリマー フォックス ウルフ ファルコン ピカチュウ ゼニガ
メ フシギソウプリン アイク ネス スネーク サトシ ヒカリ
マコモ あい ブーケ
サリー ゆう リク 孫悟空 ベジータ 大道寺友世 メット カ
ロン

メット「着いた！乗ります！」

船長「おお、乗った乗った！」

メット「あつがとう！」

メットは船に乗る。

メット、クリア。

プリン「ハンター怖いです・・・。」

現在、ドリフ港より微妙に遠い所の草むらで隠れてこむプリン。

プリン「...の呪縛は・・・。」

プリンは深く隠れる。

その足音の正体は・・・。

ピカチュウ「ビリしたピカ？」

ピカチュウだ・・・。

プリン「も〜、足音で脅かさないでよ〜！ハンターだと思ったじゃないですか。」

ピカチュウ「」めん」めんピカ。

あ、それより何してるの？」

プリン「ハンターに見つからないよう隠れてるんでしゅ。」

ピカチュウ「そう・・・見つからないように頑張ってね～！」

プリン「わかつたでしゅ！」

ピカチュウはドラゴン港へと向かつた。

ピカチュウ「乗りますピカ！」

船長「乗つた乗つた！」

ピカチュウは船に乗る。

ピカチュウ、クリア。

スネーク「乗るぞ。」

スネークは（勝手に）船に乗る。

スネーク、クリア。

孫悟空「あ～、暇だな～。」

ベジータ「急けるな。」

2人はもつすぐにドラゴン港に着くよつだ。

しかし。

ベジータ「！ハンターが来た！逃げるぞ、カカロット！」

孫悟空「ええつー？」

ベジータ達は建物の曲がり角を利用してしながら逃げる。

ハンター「・・・」

見失った・・・。

孫悟空「ふー。」

ベジータ「油断大敵だな・・・。」

孫悟空達は船に近づいた。

孫悟空「船長、乗るぜ！」

ベジータ「悪いが乗るぞ。」

船長「おお、乗った乗った！

チャラ～、ヘツチャラ～」

他一人「古い！」

船長がドラゴンボールを知っているのはさて置き、孫悟空達は船に乗つた。

孫悟空、ベジータ、クリア。

大道寺知世「やつたあ、やつと着いた！」

大道寺は船に乗る。

大道寺知世、クリア。

「バナナくじてえええ（以下略）」ポン・

「ドンキー 確保。 残り87人。

「ドンキー 「オーマイガ—！」

「こいつはのび太より馬鹿そうだ・・・。

「ディディー 「確保情報。 ドラゴン商店街にてドンキー 確保。

「あ〜、兄貴〜！」

ウツ「あ～、ここには頑張つてもらいたいもんだよ・・・。」

ヒカリ「サトシつお先にー。」

ヒカリは船に乗る。

ヒカリ、クリア。

ワリオ「あ～、自首したいな～。

でもよ、予選じや自首出来ねえんだよな～。」

自首とは、公衆電話で自首をすれば、
それまでの賞金を手に入れることが出来る。

ただし、予選では出来ない・・・。

続く。

予選11（後書き）

予選突破者 51人

花村陽介	マルス	ピット	クリボー	ノコノコ	ゴジコジ	シャ
マル	天城雪子	さくら	神楽	ヘイホー	クマ	白鐘直斗
小狼	桂小太郎	ポッド	クツバ	瀬多総司	アミティ	レオン
アルル	ソニック	ドラえもん	小野妹子	猿飛あやめ	久慈川りせ	ルイ
ージ	ウォッチ	ボロドー	ヴィータ	次郎	シグ	ロクサス
コーン	志村新八	坂田銀時	巽完一	ソラ	ラフィーナ	ナナ
ルベルト	ボム兵	メット	ピカチュウ	スネーク	孫悟空	ベジータ
寺知世	ヒカリ	ドロフ	トウーン	ドロフ	リマー	リマー
ク カロン	ピーチ	ディディー	ワリオ	ヨッシー	リンク	ゼルダ
	トゥーン	サムス	ロボット	カービィ	デデデ	メタナイト
	フォックス	ウルフ	ファルコン	ゼニガメ	フシギソウ	プリン
	アイク	ネスサトシ	マコモ	あい	ブーケ	サリー
						ゆう リ

現在クリアしていない者 49人

予選12（前書き）

予選突破者 51人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン
志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア
ルベルト
ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道
寺知世 ヒカリ

現在クリアしていない者 49人

ピーチ ディディー ワリオ ヨッシー リンク ゼルダ ガノン
ドロフ
トゥーン サムス ロボット カービィ デデデ メタナイト オ
リマー
フォックス ウルフ ファルコン ゼニガメ フシギソウ プリン
アイク ネスサトシ マコモ あい ブーケ サリー ゆうり
ク カロン

一方、リュウトアイラングにて・・・。

とある学生寮の近くに、謎の三人集がいる・・・。

「白い肌の少年」「もうすぐあの時間が来ますね・・・。

知的風な少年「タカヤ、準備はできどるんか?」

タカヤ「勿論です。」

ゴスロリを着た少女「誰もまだ死んでない・・・。」

知的風な少年「勿論やろ、チドリ。」

誰かが死ぬのは、あの時間になつてからや。」

チドリ「皆が犠牲になる・・・。」

タカヤ「ジンも、この島の探索の準備をできていますか?」

ジン「ワイも出来とる。」

この3人は一体何者なのか?

一方、ドリゴンアーリンダ、予選の方にいく。

「ディディー」「ついた・・・。」

「ディディーは船に乗る。」

「ディディー、クリア。」

リク「よし、船に乗るが、船長さん。」

船長「おお、乗った乗った。」

リクは船に乗る。

リク、クリア。

フォックス「ここも行き止まりか……。」

現在、ドランゴン港の近くの行き止まりにいる。

フォックス「まあ、いいや。また探そ……つて、ハンター来たよ！」

フォックスは咄嗟に逃げようとしたが、行き止まりのため逃げる二
とが出来ない！
最早、逃走不可能……。

フォックス「ぐおー……！」

ポン！

フォックス確保。残り86人。

フォックス「ここが行き止まりじゃなかつたら……！」

悔やしむフォックス。

ピリリリ

ウルフ「何だ？ 確保情報？ ドラゴン港の行き止まりにてフォックス確保！？」

嘘だろ！？ スターフォックス組で俺しか残つてねえじゃんか！」

ガノンドロフ「呆れてしまうな……。本当にアンドルフを倒した一番強い

スター・フォックスなのか？」

サトシ「情けねえ・・・。」

プリン「ハンターはいないでしゅね・・・。」

プリンは草むらから飛び出す。

プリンは何とかドリゴン港に着いた。

プリン「乗りましたー！」

船長「おお、乗った乗った！」

プリン「ありがとうございますー！」

プリンは船に乗る。

プリン、クリア。

「…」

ファルコンは船に乗る。

ファルコン、クリア。

マコモ「ここは動かない方がいいかも・・・。」

現在、デリコン商店街付近にてのマップ。

マップモ「ハンターの隙をついて早速アーリン港に走ったほうが良さそう……！」

それが最善の道だ。

ワニオ「あ～……、どうせなら予選突破したほうが良さそうだ……。
・。
・。」

ワニオ元気で、港に向かって走る。

メタナイト「船長殿、済まないが乗るわ。」

船長「おお、乗った乗った。」

メタナイト「かたじけない。」

メタナイトは船に乗る。

メタナイト、クリア。

あの3人組の正体は・・・?

予選12（後書き）

予選突破者 57人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア
ルベルト

ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道
寺知世 ヒカリ

ディディー リク フォックス プリン ファルコン メタナイト

現在クリアしていない者 43人

ピーチ ワリオ ヨッシー リンク ゼルダ ガノンドロフ トウ
イン サムス ロボット カービィ デデデ オリマー ウルフ
ゼニガメ フシギソウ アイクネス サトシ マコモ あい ブー
ケ サリー ゆう カロン

予選13（前書き）

予選突破者 56人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン

志村新八

坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道

寺知世 ヒカリ

ディディー リク プリン ファルコン メタナイト

現在クリアしていない者 44人

ピーチ ワリオ ヨッシー リンク ゼルダ ガノンドロフ トウ
イン サムス ロボット カービィ デデデ オリマー ウルフ
ゼニガメ フシギゾウ アイクネス サトシ マコモ あい ブー
ケ サリー ゆう カロン

ミッキー「乗ります。」

船長「おお、乗りな。」

ヨッシーは船に乗る。

ヨッシー、クリア。

カービィ「乗るー！」

カービィは船に乗る。

カービィ、クリア。

「ハンターはよし、いないわ。」

「モモ草むらから飛び出して、どこでアリーナ港に飛んだ。」

「モモ、乗りますー。」

「船長、乗った乗ったー！」

「あつがといひこまかー。」

「モモ、乗る。」

「クリア。」

ワリオ「あ～、暇だな～、でも予選突破しなきゃ自首出来ないし、どっちにしろ・・・。ってハンター！」

ワリオは急いでドリゴン港に急ぐ。

ドラゴン港

ワリオは何か船に乗った。

ワリオ、ギリギリクリア。

その頃リュウトアイランド、謎の三人集が双眼鏡で
ドバゴンアイランドのドバゴン港のでかい船の中を見ていた。

ジン「なんやあこつらへ。」

タカヤ「いわゆる、刺客でしょうね。」

チドリ「死にたいのかな、あこつら・・・。」

タカヤ「負けるわけにはいきませんね。強いつなのがいるじ。」

ジン「まあ、そりやけど何か変なのがあるで。」

チドリ「どなんの?」

ジン「仮面つけた奴や、デベンの太っちょや、爆弾の奴や、
変なのがいっぱいあるで。」

タカヤ「ジン、相手が変なのだからって、油断してはいけませんよ。」

「

ジン「わーっとひいて!」

監視してくる・・・。

ブーケ「やつたあ、着いた! 乗りますー!」

船長「おお、乗った乗った!」

ブーケは船に乗る。

ブーケ、クリア。

船内

デラゴンレストランにて。

ワリオ「はつはつは～！滅茶苦茶美味しい食い物がいっぱいあるぞー！

孫悟空「もつ、オラの賞金の願い事はかなつちやつたぜー。」

ボロドー「美味すぎだ、このレストランの食事はー。」

ヴィータ「あたし、みんなに負けてらんないぜー。」

里中千枝「うんま～！肉大好き！－！－！－！」

花村陽介（太るぞ）

ノコノコ「美味しいですね、ここ」のレストラン。」

船内はかなり盛り上がっているようだ。

予選13（後書き）

予選突破者 61人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道

寺知世 ヒカリ

ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー

カービィ

マコモ ワリオ ブーケ

現在クリアしていない者 39人

ピーチ リンク ゼルダ ガノンドロフ トゥーン サムス ロボ
ット デデデ オリマー ウルフ ゼニガメ フシギゾウ アイク
ネス サトシ あい サリー ゆう カロン

予選14（前書き）

予選突破者 61人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝

コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道

寺知世 ヒカリ

ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー

カービィ

マコモ ワリオ ブーケ

現在クリアしていない者 19人

ピーチ リンク ゼルダ ガノンドロフ トゥーン サムス ロボ
ット デデデ オリマー ウルフ ゼニガメ フシギゾウ アイク
ネス サトシ あい サリー ゆう カロン

ロボット「乗リマス」

船長「おお、乗った乗ったー！」

ロボット「有我等御座イマス」

ロボットは船に乗る。

ロボット、クリア。

サトシ「ギリギリセーフー！」

サトシは船に乗る。

サトシ、クリア。

ネス「んだよ」の時間の早さ・・・バグってんじゃねえのか?」「

予選の時間のスピードがかなり速い。(現在あと20分)

ネス「とにかく、早く、ドラゴン港に急がねえと!」

ネスはドラゴン港へと向かった。

リンク「・・・?」の倉庫は?

現在、ドラゴン商店街にいるリンク。

リンクは謎の倉庫を見つける。

リンクは勝手に倉庫の扉を開けた。

リンク「あれ？ 鍵がかかってないな・・・。」

リンクは倉庫の中に入った。

リンク「・・・! 何この大量の銃？

ほぼ倉庫が埋まるほど・・・。」

????「おやおや、見られちゃいましたか。

入れないよ!!にしていておけば良かつた。」

リンク「…? 誰だ!?

何者がリンクの背後から倉庫に入ってくる。

タカヤ「私はタカヤ。前はリュウトイランドにいたんですが
気が変わってここに来たんですけどね。」

リンク「お前らは、何者なんだ?」

ジン「ワイはジン。」
「」
ジン「ワイはジン。」

実はワシ等、「ある計画」を立てていてな・・・。
お前も協力せえへんか?」

リンク「ふ、ふざけるな。なんだか分からぬが
俺はあんた達とは協力する気はない!」

リンクはきつく断る。

ジン「やつぱりな、協力せえへんのか。・・・。
せこせいあがきや。」

「もつすべ、「あの時間」が来るんやからな。」

チドリ「もつすべあなた達の仲間は死ぬかもしない……。」

リンク「…?お前、何で俺らの仲間を知ってるんだ?
それにあの時間って…?」

ジン「こっちはお前のことを監視してもうひつてるで。」

タカヤ「あの時間を知らないとは…やれやれ。
見てみれば分かりますよ。」

リンクは驚く。

リンク「じゃあ、この大量の銃は…?」

タカヤ「それは今ここで話すわけにはいきませんね。」

リンク「…何でだ?」

ジン「ワシ等の秘密が知られるとヤバイからや。」

その銃の秘密はお前自身とお前の仲間が解き明かすんやな。

タカヤ「それでは、私達は行きましょう。

・・・あの時間には注意したほうが良いですよ。」

タカヤ達は捨て台詞を吐きながらドラゴン商店街を去了る。

リンク「・・・「あの時間」って一体・・・?

それにアイツ等は一体何者なんだ?」

リンクは謎に迫る・・・。

あい「乗りますー!」

船長「乗った乗った!」

あいは船に乗る。

あい、クリア。

ウルフ「遊びは終わりだ、スターフォックス！」

船長「セリフ間違つてないか？」

ウルフは船に乗る。

ウルフ、クリア。

謎の3人集の情報を聞いたリンク・・・。

この話が、どうドラマに影響するのか・・・？

予選14（後書き）

予選突破者 65人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン
志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア
ルベルト
ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道
寺知世 ヒカリ
ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー
カービィ
マコモ ワリオ ブーケ ロボット サトシ あい ウルフ

現在クリアしていない者 15人

ピーチ リンク ゼルダ ガノンドロフ トゥーン サムス デデ
デオリマー ゼニガメ フシギソウ アイク ネス サリー ゆ
う カロン

予選15（前書き）

予選突破者 65人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シヤ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン ルベルト 志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア
ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道
寺知世 ヒカリ ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー
カービィ マコモ ワリオ ブーケ ロボット サトシ あい ウルフ

現在クリアしていない者 15人

ピーチ リンク ゼルダ ガノンドロフ トゥーン サムス デデ
デオリマー ゼニガメ フシギソウ アイク ネス サリー ゆ
う カロン

アイク「乗ります。」

船長「おお、乗った乗った。」

アイク「ありがとうございます。」

アイクは船に乗る。

アイク、クリア。

ガノンドロフ「よし、船長、乗るぞ。」

船長「おお、乗った乗った。」

ガノンドロフ「ありがとよ。」

ガノンドロフは船に乗る。

ガノンドロフ、クリア。

カロン「まさいな、時間がどんどん減っていく。」

時間とともに急ぐカロン。しかし・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

カロン「しまった！ハンターに見つかった！」

カロンは一団散に逃げる。しかし

至近距離で見つかった為、最早、逃走不可能・・・。

カロン「もう終わりなのか・・・？」

ポン！

カロン確保。残り85人。

カロン「畜生！」

悔やしむカロン・・・。

ピリリリリ

サリー「あ、何よ？確保情報、カロン確保！？」

ネス「あ～、こいつは、よく頑張ったと思つよ。」

一方、ネスの方は・・・。

「モツアグリード」港に着くぞ。・・・。ネス

しかし、この絶妙なタイミングでハンターに見つかってしまった！

ハンター「！」

見つかつた。・。・。

ネス「はあ！？絶妙すぎだろ！？」

ネスは一目散に逃げる。

ネス「ハヤハヤハヤハヤ...」

ネスは一目散に船に乗る。

ネス、クリア。

ハンター「・・・。」

ハンターは腕時計を確認する・・・。

ハンター（現在、夜23時・・・。）

この時間は「ある時間」に関係しているのだろうか？

一方、リンクの方は・・・。

リンク「しまったー急がなこと・・・。」

リンクは反応が遅れた。

リンクせでラゴン港に行くと無いだ。

サムス「 ireは良じ賞金稼ぎも、 ireで終わる・・・。」

しかし、賞金稼ぎも、 ireで終わる・・・。

ハンター「。」

見つかつた・・・。

サムス「現在、何円か・・・ってハンター来た！？」

サムスは一目散に逃げるが、
至近距離で見つかった為、最早、逃走不可能・・・。

サムス「ぐ~~~~~！！！！！」

ポン！

サムス確保。残り84人。

サムス「ハンターの動きが妙に変になっているような気がするのよね・・・」

サムスの仮説は当たっているか、外れているか・・・。

次々に捕まつて行く逃走者達・・・。

現在クリアしていない者は、

ピーチ リンク ゼルダ トゥーン デデデ
オリマ一 ゼニガメ フシギソウ サリー ゆうの10人だ
・・・。

予選15（後書き）

予選突破者 65人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道

寺知世 ヒカリ

ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー

カービィ

マコモ ワリオ ブーケ ロボット サトシ あい ウルフ アイ

ク

ガノンドロフ ネス

現在クリアしていない者 10人

ピーチ リンク ゼルダ トゥーン デデデ オリマー ゼニガメ
フシギソウ サリー ゆう

予選16（前書き）

予選突破者 65人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ノジコジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン

アルル

ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ

ージ

ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン

志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア

ルベルト

ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道

寺知世 ヒカリ

ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー

カービィ

マコモ ワリオ ブーケ ロボット サトシ あい ウルフ アイ

ク

ガノンドロフ ネス

現在クリアしていない者 10人

ピーチ リンク ゼルダ トゥーン デデデ オリマー ゼニガメ
フシギソウ サリー ゆう

「うー、ふー、着いた……。」

トゥーンは船に乗る。

トゥーン、クリア。

トゥーン「おお、乗った乗った！」

船長「おお、乗った乗った！」

トゥーンは船に乗る。

トゥーン、クリア。

リンク「もうすぐだ・・・もつすぐ着くー。」

現在、ドリゴン港の近くにいるリンク。

「もうすぐだ・・・もつすぐ着くー。」

現在、ドリゴン港からかなり離れている。

「テートテ、他の道を探そう。」

オリマーは他の道をあたった。

オリマー「乗ります。」

船長「おお、乗った乗った！」

オリマーは船に乗る。

オリマー、クリア。

フシギソウ「乗るー。」

船長「おお、乗った乗った！」

フシギソウは船に乗る。

フシギソウ、クリア。

リンク「ふう、やつと着いた・・・。」

船長「おお、乗るかい？」

リンク「勿論です。」

船長「おひ、乗った乗った。」

リンク「ありがとうございます。」

リンクは船に乗る。

リンク、クリア。

「トトトトトト 「駄目だ・・・。この道も行き止まりだゾイ。」

運が悪いトトトト。

ハンター「！」

「うひ運が悪いことに、見つかった・・・。

「ハンターが来た！」

「は一目散に逃げるが、
至近距離で見つかったため。逃走不可能……。」

「ぐおおおおおおお！」

ポン！

「確保。残り83人。」

「くう／＼！惜しかったゾイ！」

大王、此処に散る……。

ピリリリリ

ピーチ「？確保情報。ドラゴン商店街の行き止まりにてデデデ確保。
・・！」

ゼニガメ「残り83人・・・。捕まるペースが異常じゃないな・・・。
！」

現在クリアしていない者は、

ピーチ ゼルダ ゼニガメ サリーの4人だ・・・。

いよいよ予選の大詰めだ・・・。

予選16（後書き）

予選突破者 70人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ ゴジゴジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼シャオラン 桂小太郎 ポッド クツバ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン
志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア
ルベルト
ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道
寺知世 ヒカリ
ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー
カービィ
マコモ ワリオ ブーケ ロボット サトシ あい ウルフ アイ
ク
ガノンドロフ ネス ゆう トウーン オリマー フシギソウ リ
ンク

現在クリアしていない者 4人

ピーチ ゼルダ ゼニガメ サリー

予選17（前書き）

いよいよ大詰め！

予選突破者 70人

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ コジコジ シャ
マル 天城雪子 さくら 神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗
小狼 桂小太郎 ポッド クッパ 瀬多総司 アミティ レオン
アルル
ソニック ドラえもん 小野妹子 猿飛あやめ 久慈川りせ ルイ
ージ
ウォッチ ボロドー ヴィータ 次郎 シグ ロクサス 里中千枝
コーン
志村新八 坂田銀時 異完一 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ ア
ルベルト
ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空 ベジータ 大道
寺知世 ヒカリ
ディディー リク プリン ファルコン メタナイト ヨッシー
カービィ
マコモ ワリオ ブーケ ロボット サトシ あい ウルフ アイ
ク
ガノンドロフ ネス ゆう トウーン オリマー フシギソウ リ
ンク

現在クリアしていない者 4人

ピーチ ゼルダ ゼニガメ サリー

ゼピーチ「着いた・・・。」

ピーチは船に乗る。

ピーチ、クリア。

ゼニガメ「俺、頑張つてみせるー。」

ゼニガメは船に乗る。

ゼニガメ、クリア。

サリー「もうすぐ着く……！」

しかし、サリーの近くに、ハンター……。

ハンター「……」

見つかった……。

サリー「！？何でえ！」

サリーは一団散に逃げるが、
至近距離で見つかった為、逃走不可能……。

サリー「いやー！」

ポン！

サリー 確保。 残り82人。

ピリリリリ

ゼルダ「確保情報・・・。サリー 確保。残り83人。
予選で突破していないのはゼルダただ一人！
ええつ！？私一人だけ？」

ゼルダは足を速める。しかし・・・。

ブ
ン
・
・
・
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1
. . .
. .
.

船が出港した・・・。

船内全員「さよならゼルダ・・・。バイバイ」

ゼルダ「ちょ、タンマ！なにドราม風になつてんのー？」

タイムアップ・・・。

ブショー！！！

100体のハンターが放出された・・・。

ピリリリリ

ゼルダ「通達？予選、タイムアップした為、100体のハンターが放出された。

ちょっと、嫌～！」

ゼルダは驚きを見せる。

タツタツタツ・・・。

ゼルダ「！来た！」

100体のハンターがゼルダを追う！

ゼルダ「ええっ！？勝てるわけないわよこの人数じゃ！」

ポン！

ゼルダ確保。残り82人。

ゼルダ「そんなん。」

ゼルダはその場にへたり込んだ・・・。

予選、終了・・・。

予選17（後書き）

予選終了・・・。

結果発表

予選突破者 72人

花村陽介	マルス	ピット	クリボー	ノコノコ	コジコジ	シャ
マル	天城雪子	さくら	神楽	ヘイホー	クマ	白鐘直斗
小狼	桂小太郎	ポッド	クッパ	瀬多総司	アミティ	レオン
アルル						
ソニック	ドラえもん	小野妹子	猿飛あやめ	久慈川りせ	ルイ	
ージ						
ウォッチ	ボロドー	ヴィータ	次郎	シグ	ロクサス	里中千枝
コーン						
志村新八	坂田銀時	巽完一	ソラ	ラフィーナ	ナナ	ポポ
ルベルト						
ボム兵	メット	ピカチュウ	スネーク	孫悟空	ベジータ	大道
寺知世	ヒカリ					
ディディー	リク	プリン	ファルコン	メタナイト	ヨッシー	
カービィ						
マコモ	ワリオ	ブーケ	ロボット	サトシ	あい	ウルフ
ク						
ガノンドロフ	ネス	ゆう	トゥーン	オリマー	フジギンウ	リ
ンク	ピーチ					
ゼニガメ						

次回に続く
・
・
・。

本選。またまた謎の3人集まる！（前書き）

予選が終わり、いよいよ本選スタート！

本選。またまた謎の3人集まる！

アリソン船

ワリオ「うわ～、良い風だぜ。」

クマ「本選じゃああるクマ君ー。」

里中千枝「やーっぱい、あたし、テンションあがつてきたー。」

ノコノコ「どんな事が起きたんでしょう？」

本選ステージ、リュウ・ウトアイラングのドーラゴン港に到着した。

ルイージ「ここがリュウ・ウトアイラングか~。」

ヨッシー「絶対逃げ切りたいです!」

アミテイ「楽しみだな~!」

?~?~?~「おやおや、その楽しみもまだありますよ。」

リンク「!~お前は、タカヤ!~?」

カービィ「知ってるの?」

リンク「ああ。俺が予選にいた時に会つた奴等だよ。」

またカリュウトアイランドに戻つていふとは……。」

タカヤ「ジラゴントイランドからカリュウトアイランドに戻つた」とを
「存知で。」

ジン「ワイはジン。」「ちはチドリ。
ワシ等は・・・「ストレガ」と呼ばれてるんや。」

アルル「ストレガ・・・?」

タカヤ「そう。

私達の秘密を知りたいのだったら、
「あの時間」になつてからの方が良いですよ。」

チドリ「あなた達は死ぬかもしれない・・・。」

ジン「・・・あ。もうすぐ、「あの時間」が来るな。
せいぜいあがきや。」

シグ「もつすぐ・・・?」

深夜になつた・・・。

建物、空、月が緑色に染まり、人間の血も出現し、機械も停止し、逃走者とハンターとストレガ以外、棺桶になつた・・・。

ピーチ「…? 何これ!?

ラフィーナ「この時間は、一体何!?

レオン「あ、船長!」

船長も、棺桶になつてゐる・・・。

逃走者全員、動搖している・・・。

シグ「何!? お前、何か知つてゐんだな!?

ジン「お前らも、「影時間」に対応できる力を持っているんか・・・。
」

アルル「影時間・・・?」

タカヤ「世界には、実は1日と1日の狭間に

「普通でない」時間帯、「影時間」^{かげじかん}が存在している。

それは毎晩午前0時になると訪れ、しばらく続いた後明け

る。

影時間が始まると、普通の人間は棺に似た形の結晶状のオブジェに変わり、

その間のことを何も感じられなくなる。

これを「象徴化」と呼ぶ。

そのため、影時間は世の中の殆どの人によつて「無いのと同じ」であり、

誰もその存在に気付いていない。

影時間を動けるといふのならば、

あなた達は特別な力を持つているそうですね・・・。」「

ガノンドロフ「はあ？意味わからぬえよテメエ。」

ロクサス「といふ事は・・・。俺達は何か隠された力があるつてことか？」

ジン「その通りや。」

チドリ「影時間で生き延びることは出来る・・・？」

ストレガの連中はさう言つながらこの場を去つた・・・。

リンク「お、おー、待てよー。」

トウーン「いや、もうこなごよ、あこひ等。」

アミトイ「影時間？特別な力？ああもつーちゃんこへなつて来た！」

ソラ「もうなんだかわからんないけい、どうぞ前に進んでこけば何とかなるつー！」

ペココココ

リク「うむー！？通達・・・。」

リンク「学生寮から。

「君達は影時間に対応できているのか？
実は力を貸してほしい。

すぐに学生寮に来てくれ！
場所はドリゴン港からまつすぐ行つてすぐ近くだー！
何だるー？」

ラフィーナ「行ってみればわかりますよー。」

リンク達は学生寮へと向かつた。

学生寮

？？？「来ててくれたか・・・。」

志村新八（うわ～、綺麗な女人だな～。）

？？？「私は「桐条美鶴」。他のみんなは、

右から、有里湊、岳羽ゆかり、伊織順平、
真田明彦、山岸風花、アイギス、
コロマル、天田乾、荒垣真次郎、
幾月修司さんだ。

実は、ある話を聞いてほしい。」

ある話とは？

本選 またまた謎の3人集まる！（後書き）

次回、秘密の話！

ストレガの秘密（前書き）

謎の集団、ストレガの秘密・・・。

ストレガの秘密

逃走者達は全員、イスに座つた。

桐条美鶴「ストレガという連中は知つているな？」

カービィ「知つてるよーさつき会つた！」

桐条美鶴「ストレガは・・・。

ネット上に復讐代行サイトを開き、
それに書き込まれた依頼を影時間を利用して行つて
いる謎の集団。

彼らは元々孤児で、桐条グループの研究員によつて人工
的に生み出された

「ペルソナ」使い。彼らは私達と違い、「ペルソナを飼い
ならせない」ため

特殊な薬でペルソナ能力を抑制しているんだ。」

クマ「?よくわかんないクマね・・・。」

桐条美鶴「その内わかる。実は、私達も、「ペルソナ」使いなんだ。

ノコノコ「ペルソナって、何なんですか?」

桐条美鶴「ペルソナ」とはラテン語で「人」、「仮面」を意味し、人の心の奥底にある

「もう一人の自分」、別人格が具現化した特殊能力のこと

を指す。

ペルソナは「シャドウ」といった異形の存在に対抗できるが、

「これを使えるものは「ペルソナ使い」と呼ばれ限られて

いる。」

シャマル「じゃあ、貴方達も、ペルソナ使いですか?」

桐条美鶴「そうだ。あのストレガもな。」

ルイージ「シャドウって……?」

真田明彦「俺達が倒している怪物や。

ちなみに、シャドウは恐ろしく強い。

リュウアライランドにはシャドウは出ないけどな。

ノコノコ「そんな……。」

岳羽ゆかり「シャドウに、油断しないでね。」

志村新八「分かりました。」

桐条美鶴「おっと、君達は逃走中の途中だつたな。
影時間の中で、頑張つて逃げ切つてくれ。」

逃走者達「分かりました。」

逃走者達は全員、外に出て、島中に散らばつた・・・。

逃走者達は、いよいよ本選へと、向かう・・・。

8

7

6

5

4

3

2

1

0

・
・
・
・
。

リク「本選始まつたな
・
・
・
・
。

」

プシュー！

4体のハンターが放出された。

ゲームスタート・・・。

本選で最初に犠牲になつたのは・・・。

木之本桜確保。残り7人。

木之本桜「何よ、本選でいきなり撃沈・・・？」

不運な桜だ・・・。

ピリリリ

大道寺知世「確保情報、木之本桜確保。

さくらちゃん捕まっちゃったんですか～。」「

李小狼「本選が始まつてから1分もたつてないじゃないか・・・。
「

牢獄d eトーク

木之本桜「はうへ、捕まっちゃったよ～・・・。」

さくらは牢獄に入る。

ドンキー「何か本選と始まったと同時に牢獄がここにワープしたんだよ。」

シグナム「それより、さくらには頑張つて欲しかつた。」

木之本桜「ハンターボックスの近くにいたのが悪かったのかな～？」

ドンキー「普通に悪いだろ。」

木之本桜「冷たいな～。私は、私の友人、小狼、知世に

頑張って欲しい。」

セベリはその場に座る。

木之本桜「みんな、ストレガって知ってる?」

ゼルダ「?何それ?」

木之本桜「ネット上に復讐代行サイトを開き、

それに書き込まれた依頼を影時間を利用して行っている謎の集団。

彼らは元々孤児で、桐条グループの研究員によって人工的に生み出された

「ペルソナ」使い。彼らは私達と違い、「ペルソナを飼いならせない」ため

特殊な薬でペルソナ能力を抑制しているんだって。」

ドンキー「ペルソナ……?何だか分からぬけど、不思議な集団なんだな。」

デント「関係無いと思いますが作者はジン、チドリファンですよ。知らない人は調べてみてくださいね。」

リザードン」「うわ・・・。全く関係ねえ・・・。」

次回に続く。

ストレガの秘密（後書き）

残り逃走者 74人（数えてみたら74人でした。間違い多くてすみません。）

花村陽介 マルス ピット クリボー ノコノコ コジコジ シャ
マル 天城雪子神楽 ヘイホー クマ 白鐘直斗 小狼シャオラン 桂小太郎
ポツド

クッパ 瀬多総司 アミティ レオン アルル ソニック ドラえ
もん 小野妹子猿飛あやめ 久慈川りせ ルイージ ウォッチ ボ
ロドー ヴィータ 次郎 シグロクサス 里中千枝 コーン 志村
新八 坂田銀時 異完二 ソラ ラフィーナ ナナ ポポ アルベ
ルト ボム兵 メット ピカチュウ スネーク 孫悟空

ベジータ 大道寺知世 ヒカリ ディディー リク プリン フア
ルコン

メタナイト ヨッシー カービィ マコモ ワリオ ブーケ 口ボ
ツト サトシ あい ウルフ アイク ガノンドロフ ネス ゆう

トウーン オリマー
フジギソウ リンク ピーチ ゼニガメ

//芝シロノ一発動（前書き）

つこて、「//芝シロノが発動するー」

//芝ショーンー発動

「ドラマが、ミッションの行方を左右する。

ストレガは実はリュウトアイランドの秘宝、
竜のパールを盗んでいた。

現在、ストレガは竜の橋を渡っていた。

ジン「あいつらはアホな奴等や。

ワシ等がこの秘宝、竜のパールを盗んでいるとも知らず」・
・。 「

チドリ「その秘宝はどうするの・・・？」

ジン「処分するか、どこかに隠しておへか・・・。」

タカヤ「私たちがこのまま預かっておいたほうがいいでしょ?」

ジン「やつやな。」

ジンは手持りのかばんの中に隠した。

ジン「これからじゅうする、タカヤ。」

タカヤ「リュウウトマイランデの主、竜斗に会ってに行きましょ。」

ジン「そうやな。おっと、あいつらが邪魔してけえへんよう、仕掛けを作つとくか・・・。」

ジンは煙幕弾を前に投げて、この島の所々にハンター・ボックスを4個出現させた。

タカヤ「行きましょうか。」

タカヤ達は竜斗に会いに行つた・・・。

ピリリリ

大道寺知世「ミッション一です……。」

ラフィーナ「青龍の町に1個、玄武の海に1個、朱雀の国に1個、白虎の草原に1個、

合わせて4個のハンターボックスが出現した。』』

ルイージ「『残り460分までに2人でハンターボックスの
左右にあるレバーを引かなければ、

ハンターが4体放出される。』ええつ！？急がないと…

ヴィータ「来たな、ミッション……。

あたしは行かねえぜ……。」

ミッション1 ハンター放出を阻止せよ！

青龍の町に1個、玄武の海に1個、朱雀の国に1個、白虎の草原に
1個、

合わせて4個のハンターボックスが出現した。

残り460分までに2人でハンターボックスの

左右にあるレバーを引かなければ、ハンターが4体放出される。

ソラ「ビバ! ようか・・・よし、行こう!」

シャマル「行きます・・・! ハンター放出阻止のために!」

ミッショնに参加するかしないかは、逃走者の自由だ。

小狼「行こう・・・!」

アミティ「ハンター放出なんて、させない・・・!」

小野妹子「太子の分もがんばろう! ・・・!」

ガノンドロフ「ミッショնは、誰かやつてくれるだろ・・・!」

大道寺知世「捕まりたくないですから・・・からミッション参加しません！」

シグ「任せよう・・・。」

この3人は、人任せのようだ・・・。

一方、隠れているヴィータは・・・。

ヴィータ「おい、ハンターいるじゃねえか・・・！」

現在、玄武の海におり、建物の影に隠れているヴィータ。

ヴィータ「早くあつちいけよハンター・・・。」

油断大敵だ・・・。

小野妹子「あ、あつた！」

ロクサス「賞金がどんどんたまっていくな・・・。」

現在、山奥に隠れているロクサス。

ロクサス「みんなの為にもがんばらないと・・・！」

妹子はハンター ボックスを発見する。

小野妹子「でも、あと一人いないと・・・。」

現在、山奥の近くの朱雀の国にいる妹子。

ボロドー「あ、新ハ！」

新ハ「ボロドーさん？どうしたんですか・・・？」

ボロドー「ちょうどいいところに来た、俺、ハンター ボックスを探してるんだ。」

新ハ「あ、僕も探してたんですよ。」

ボロドー「さつき見かけたんだが、白虎の草原でハンター・ボックスを見つけたんだ。」

新八「そうですか。早く行きましょう！」

2人は走つて向かつた。

小野妹子「まよいよ、誰か早く来てくれよ・・・！」

ガサガサツ！

草むらから音がした。

小野妹子「？誰だ？」

ハンター「！」

ハンターだ・・・。

見つかった・・・。

小野妹子「ハンター！？」

妹子は一目散に逃げる。

小野妹子「く、くそ！」

ハンターとの距離が徐々に縮まっていく。

妹子は方向転換し、ハンターのほうに向かった！

ハンター「？」

小野妹子「うおおおおー！」

妹子は方向転換したことで、ハンターから逃げ切れた！

小野妹子「ゼエ、ゼエ、あー、助かった・・・。」

しかし、ハンターボックスとの距離が遠ざかった・・・。

小野妹子「誰か来てくれよ・・・！」

次回に続く。

//ミッション1発動（後書き）

逃走者達は、全てのハンター・ボックスを阻止出来るのか！？

阻止（前書き）

すべてのハンター・ボックスを、
阻止できるのか？

阻止

ボロドー「よし、着いた・・・」

志村新八「早くひきましよう、ボロドーさんー！」

ボロドー「ああ、わかつてこる。」

2人は同時にレバーを引く。

ガコン！

ハンター ボックス阻止成功。残り3個。

ボロドー「これで阻止できた・・・。」

志村新八「でも、まだ3個ぐらいはありますよ?」

ボロドー「わかつてるさ。このまま一人で固まつてたら危ないから、別れよう!」

志村新八「分かりました!」

2人は1人に別れた。

小野妹子「そろそろ、ミッショントайムがやばくなってきたぞ・・・！」

「さういふ、誰か来てくれよ・・・。」

現在、残り470分。

坂田銀時「おーコノヤロー、何してんだ」「なんといひで?」

小野妹子「ほつー・銀時。」

坂田銀時「困つてゐるんなら手伝ひせ?」

小野妹子「ありがと!つー。」

坂田銀時「いいつていいつて。ミッションに協力するぜ。」

妹子は銀時と合流した。

そのころ、牢獄では・・・。

聖徳太子「あ〜、退屈だな〜。」

？？？「これはこれは、またお会いしましたかな？」

木之本桜「！？ストレガ？」

シグナム「お前らがストレガなのか！？」

タカヤ「私の名はタカヤ。」

ジン「ワイはジン、二つちチドリ。」

聖徳太子「うわ、何かイエス・キリスト風のおっさんと
オタク風のメガネ野郎と腐女子がいるぞ！」

タカヤ「私はまだ若者です！」

ジン「ワイはオタクぢやつわ……れつせとじた普通の少年やー。」

チドリ「私は……腐女子ぢやない……。」

ドンキー「誰？お前ひら？」

タカヤ「私達はストレガ。ペルソナ使いでしてね……。」

コロ助「？」

ジン「ペルソナの事やつたら、自分で調べるがええで。」

ストレガは、牢獄の前から去つていった……。

ドンキー「何、あいつら？」

コロ助「わくわく、ペルソナって何だ？」

木之本桜「えと、ペルソナってのはね……。」

一方、逃走者の方は・・・。

マルス「ハンターボックスあつた・・・。
だけど一人じゃ意味がない・・・！」

困るマルス。

? ? ? 「・・・。」

マルス「！？誰だ？」

? ? ? の正体は！？

阻止（後書き）

ハンター ボックス

残り 3 個

気持ち（前書き）

逃走者の気持ち・・・。

気持ち

里中千枝「あ、マルス君じやん。どうしたの？」

？？？の正体は、千枝だった・・・。

マルス「千枝！ハンターボックスは1人じゃ止められないんだ。
だから一緒に引いてくれ！」

里中千枝「OK！」

2人はレバーを引く。

ガコン！！！

ハンターボックス2個阻止成功。残り2個。

マルス」やつた・・・。」

里中千枝「2個阻止できたね。」

坂田銀時「もうすぐつづくノヤロー。」

小野妹子「よかったです・・・。」

しかし、銀時の近くに、ハンター・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

坂田銀時「あ！まづい、逃げるぞ、妹子！」

小野妹子「・・・？はい！」

妹子は若干わからなさそうに銀時につられて逃げる。

ハンターの標的は・・・。

坂田銀時「うそおー？俺えー？」

銀時だ・・・。

坂田銀時「おい、ちよっと待て！狙うんなら・・・。」

ポン！

坂田銀時確保。残り73人。

坂田銀時「狙うんならほかのやつを狙ってくれよ・・・。」

運はすべてが幸せといつのは限らない・・・。

ピリリリ

瀬多総司「確保情報・・・坂田銀時確保！」

神楽「もしごはつと生き残ると思つてたアルよ。」

桂小太郎「情けない・・・。」

小野妹子「嘘だろ・・・！また結局元通りじゃないか・・・！」

困り果てる妹子。

小野妹子「もう、僕が探そう・・・！」

自分で他人を探し始めた。

ソラ「ハンター ボックス1個見つけたぜ！」

ハンター ボックスを見つけたソラ・・・。

ソラ「でもよ、もう一人いないと・・・。

俺がほかのやつを探そう！」

ソラも他人を探し始めた。

巽完一「畜生・・・！動けねえじやねえか・・・。」

この男、ヴィータと同じく本選が始まつてからずっと隠れでいる男。

巽完一「//シション行けねえじやんかよ・・・。」

だが、いつかは//シションに行きたかったのだ・・・。

ソラ「お、誰か来たぞ。」

？？？「・・・。」

？？？の正体は・・・？」

ハンター「！」

ハンターだ・・・。

見つかった・・・。

ソラ「うわー・マズイぞ！ー！」

ソラは一寸散に逃げるが、至近距離で見つかったため、最早、逃走不可能・・・。

ソラ「最悪だ～！ー！ー！」

ポン！

ソラ確保。残り72人。

ソラ「ハンターめ、恨んでやるぞー！」

ピココリコ

リク「確保情報・・・。ソラ確保！？」

ロクサス「捕まるペースが異常じゃない・・・。」

ミッシュawnは成功するのか！？

気持ち（後書き）

ハイペースで2人も捕まってしまった・・・。
このままハイペースで何人とも捕まってしまうのか！？

状況（前書き）

今の状況、学生寮が調べる。

逃走者達も、頑張る・・・。

状況

学生寮

桐条美鶴「風花、ストレガ達の位置はわかるか？」

風花は自分のペルソナで位置を調べている。

山岸風花「いえ、わかりません・・・。

多分、ストレガ達はどこか遠い場所に行つたことか・・・。

」
。

伊織順平「え？ そんなん、俺達で探しにいつたらいいじゃないですか？」

桐条美鶴「私達もそうしたい所だが、外には危険物があるので出られないんだ・・・。」

伊織順平「危険物・・・？」

危険物の正体は、何なんだろうか・・・？

一方、ストレガの連中は・・・。

夕カヤ「私達が向かっている間に、一つも阻止されてしまいました
か・・・。」

「ううとひこ奴等や。」

チドリ「時間はあとわずか……。」

ジン「まあ、あいつらが全部阻止するのは無理にしきまつたるがな。」

若干、余裕のようだ・・・。

リク「？」

小野妹子「リク！」

妹子はリクを発見する。

リク「どうした？」

小野妹子「ハンターボックスを阻止するために、リクと協力しに来たんだ。」

リク「そうか、なら俺も協力するぜ。」

小野妹子「ありがとうー。」

妹子、リクと合流する・・・。

花村陽介「今回、俺はミッション参加しねえよ。」

陽介も、人任せのようだ・・・。

現在、陽介は青龍の町にいる。

しかし、陽介の近くに、ハンター・・・。

しかし、陽介は、まだ気づいていない・・・。

花村陽介「俺は、逃げ切つたら賞金でバイク買うんだけどよ。他は何を買おうと考えてんだ。」

夢が大きいようで小さいようだ。

しかし・・・。

ハンター「！」

曲がり角にハンターがいたため、見つかった・・・。

ダダダ、ポン！

花村陽介確保。残り7人。

花村陽介「・・・（苦笑）」

秒殺だ・・・。

ピリリリリ

クマ「確保情報。ヨースケ確保クマ！」

里中千枝「え、花村の奴、もうちょっと逃げ切ると逃げ切ると思つてたんだけどな～。」

マルス「意外に逃げ切れそうな人が捕まつて行く・・・。」

リク「これだな・・・。」

リク「よし、着いた・・・。」

朱雀の国に着いたリク達。

リク「ハンター ボックスがある、急いで止めよっ!」

小野妹子「わかつてゐるさー。」

リク達は走る。

2人は同時にレバーを引く。

ガコン！！！

ハンターボックス3個阻止成功。残り1個。

ピリリリリ

リク「よし、残りは後1つ・・・」

小野妹子「メールでわかるもんな。」

リク達は別れた・・・。

牢獄DEトーク

花村陽介「あ〜、ペルソナ組で一番最初に俺が捕まっちゃったよ〜。
・・。」

陽介は牢獄に入る。

ドンキー「お前は逃走中・沖縄編のJOYかWWW

花村陽介「うるせえー!..」

シグナム「まあ、まあ、落ち着け。陽介。」

花村陽介「・・。」

陽介は落ち着いたの様か黙つて座る。

ドンキー「悪い、悪い、陽介。」

花村陽介「まあ、別にいいけどよ。

それより、誰が逃げ切ると思ひ?..」

シグナム「あたしはヴィータだな。

ミッショングラズにずっと隠れていいたら逃げ切りそうな予感がする。」

ドンキー「俺はティティーだ。あいつはすばしっこい。」

デント「僕は、サトシさんかもしません。

その人はかなり足が速いし・・・。」

花村陽介「意見がいっぱいだな・・・。」

牢獄では楽しい出来事がある・・・。

状況（後書き）

陽介、秒殺だ・・・
ｗｗｗ

花村陽介「作者は引っ込んでる！！」

すいません

残り463分（前書き）

残りミッション時間は3分・・・。

残り463分

マルス「学生寮に連絡してみよう。」

プルルルル プルルルル

力チャツ！

桐条美鶴「こちら桐条だ。」

マルス「ストレガの位置はわかりましたか？」

桐条美鶴「いや・・・。まだわからない・・・。」

マルス「そうですか・・・。」

マルスは電話を切る。

里中千枝「ストレガがどこにいるのかわかった？」

マルス「いや……まだわからんんだってや。」

里中千枝「えへ、あたしはすぐ近くにいるアリバビ……。」

玄武の海にはストレガはない……。

アリバビ「えいっ……。ハンターいる……。」

近づくの尊むらに隠れっこねアリバビ。

???'「ヒュ!何してんだ?」

アリバビ「うわっ……。ソニックー?」

ソニック「しー、静かにするんだ。ハンターに見つかるだらう。」

アミティ「そ、そうだね。」

ソーラー「それより、ずっとここに隠れていたのか？」

アミテイ「うん。ハンターがいるから動けないし・・・。」

ソーック「よし、それなら、俺の背中に乗りなー。」

アーティ「？」

アミティはソーックの背中に乗る。

ソニック「行くぞ！」

ハンター「？」

あまりの速さの故、ハンターに見つからなかつた・・・。

ソニック「それより、ハンターボックスは・・・あつたぜ！」

アミティ「何でもない。」

ソニック「What？」

アミティはソニックを見る。

アミティ「私は走ってないけど。
でも、逃げ切れてよかつた！」

ソニック「ふう。体を動かすっていいことだぜ。」

その頃、青龍の町にて。

ソニックはハンターボックスに向かって走る。

ソニック「 11 GO! 」

2人は同時にレバーを引く。

ガコン!!

ミッションクリア。

ソニック「 よし。 」

ピリリリ

アルル「ソニック、アミティ、小野妹子、リク、マルス、
里中千枝、ボロドー、志村新八によつて
ミッションクリア！やつた～！ミッションクリアだ！」

スネーク「あのハリネズミ・・・俺より目立つてゐる・・・(泣)

」

クマ「チエチャンサイゴー！」

一方、ストレガの連中は・・・。

現在、ストレガの連中はドーラゴン城の前に来ている。

ジン「クソ。全部阻止されてしもうたか。」

タカヤ「あせるのはよくないですよ、ジン。

また新しい仕掛けを作つたらいいですか。」

ジン「・・・そりやな。次は、あの手で行くか・・・。」

ストレガの連中は、また、何かを、企んでいる・・・。

シャマル「ミッショングリニアしたから、もう当分こなことと思つ・・・

！」

油断しているシャマル。

油断してはならない・・・。

残り463分（後書き）

次回、ミッション2発動！

崩壊（前書き）

崩壊の道に進む・・・。

崩壊

「このドラマが、ミッションの展開に左右する。

ドラゴン城にて・・・。

ジン「これはこれは、竜斗様。」

竜斗「何だ？俺に何のようだ？」

タカヤ「実は話したいことがいっぱいありますね・・・。」

竜斗「その話の内容を話してくれ。」

タカヤ「我々は、この島の「崩壊」をしにきました。
人々を裏切り、不幸の運命にあわせる・・・。
それがあなた方に手伝つてもらいたいのです。」

竜斗「！？そんなん、誰が手伝つか！？」

タカヤ「手伝わないつもりなんですね。分かりました。ジン。」

ジン「おひ。」

ジンは煙幕弾で竜斗のいる部屋に賞金半額スイッチを出現させる。

タカヤ「これで人々は、崩壊の道を進むでしょう・・・。」

ピリリリリ

天城雪子「ミッショーン・・・。」

小野妹子「ドラゴン城に、賞金半額スイッチが出現した。」

シグ「残り440分までに、スイッチを押さないと、」

小狼「賞金が半額になる。」そ、そんな！？早く押しに行かないと
！」

ミッシュヨン「 賞金半額から逃れよ。」

ドラゴン城に、賞金半額スイッチが出現した。
残り440分までに、スイッチを押さないと、
賞金が半額になる。

なお、ドラゴン城は、裏山の頂上にある。

ヴィータ「あたしは動かねえぜ・・・＝＝＝ミッシュヨンなんて、クソく
らえだ。」

あんなん捕まりにいくと同じだよ、全く・・・。」

またまた不参加の、ヴィータ。

小野妹子「行こう、太子の分も！」

アルル「ボク、行く！」

シャマル「こんな放つておけないわ・・・！」

こちちはミッションに積極的な3人。

一方、牢獄では・・・。

実は、牢獄も、崩壊の道に進んでいる・・・。

何か皆で集まつて雑談をしていた。

聖徳太子「あ～、腹減つた～・・・。」

シグナム「妹子は、どうやら太子の分も頑張つているそうだね。」

花村陽介「俺正直ヴィータ腹立つんだよな～。」

「捕まりに行くと同じ」「勝手に行きやいい」とか
ほざきやがって・・・。」「

ドンキー「バナナバナナバナナ」KY

花村陽介「バナナバナナうるせーよ！」

しかし、聖徳太子に、異変が起きる・・・。

聖徳太子「腹ペコでもう我慢できん、必殺、
飛鳥文化アタック！――！」

太子は牢獄中を激突しながら回る！

デント「暴れないでください」、」の密室で……。」

太子は牢獄の壁にぶつかる！

聖徳太子「背中痛……………？」

『ハハハハハ・・・・！

牢獄が揺れる。

シグナム「地震・・・？」

聖徳太子「やばい、今の衝撃でつぶれそうだぞ！」

実はこの牢獄、急いで建てたから反射とか結構ゆれるんだよ！」

実はこの牢獄、聖徳太子が作った牢獄なのである。

聖徳太子「畜生ー！腹ペコのために伝説の技使わなきゃよかつた」

!!!!!!」

花村陽介「それより、太子！早くどこか避難し・・・！」

ドガシャン！！！！！

一方、逃走者の方は・・・。

ヘイホー「動かない」

ヘイホーは草むらに身を隠す・・・。

ハンター「・・・。」

近くに、ハンター・・・。

ヘイホー「見つからない」

祈るヘイホー。しかし・・・。

ピリリリリ

ヘイホー「！？」

携帯が鳴つた・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

ヘイホー「嘘」

ポン！

ヘイホー 確保。 残り70人。

ヘイホー「有り得ない」

カービイ 「あれ～？ ヘイホーに電話したのに、なかなか来ないな～

？」

気付かない、カービイ。

ピコリリリ

ボロドー 「確保情報。ヘイホー 確保！？」

志村新八 「これで残り70人・・・。」

シャマル 「もしかしたら全滅・・・？」

予想するシャマル。

逃走者達は、賞金半額の運命を逃れられる事は出来るのか…?

崩壊（後書き）

賞金半額 「崩壊」の道へ・・・。

感情（前書き）

全員、衝撃事を知る・・・。

感情

シャマル「通話じみ……。」

逃走者同士は、携帯での通話が出来る……。

プルルルル

力チャヤ！

ヴィータ「もしもし？・・・シャマルか。」

シャマル「ねえ、一緒にミッション行かない？」

ヴィータ「行かねえに決まつてんだろ、あたしはずつと隠れてるー。」

シャマル「そ、そづ・・・。じゃ。」

プツッ！

シャマル「何今の・・・?」

衝撃を受けるシャマル。

小野妹子「・・・?」

妹子は、偶然、牢屋の前を通りかかる。

小野妹子「・・・何アレ」

まだ牢獄に入つてなかつたヘイホーが教える。

ヘイホー「暴れて潰れた」

小野妹子（これは絶対に太子の仕業だな・・・。）

(「とにかくするのは太子がうらしかいない」と思った妹子。

アルル「影時間つて怖いな～、いかにも何か出来しそうな感じ……。
」

そう、アルルの背後に、影が現れる。

影の正体は……。

ハンター「！」

ハンターだ・・・。

見つかった・・・。

アルル「え、え!? 嘘! ?」

アルルは一田散に逃げる。

しかし、長距離で見つかった為、何とか逃れることが出来た!

ハンター「・・・。」

見失った・・・。

アルル「全く、ドキドキしたよ・・・。」

運が良かつたアルル。

ワリオ「よし、自首しよう。かなり金がたまっているからな。
自首する前に賞金半額になつてたまるか。」

ワリオはすつと電話ボックスの前で待っていた。

しかし・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

ワリオは電話ボックスの中に入る。

ワリオ「もしもし。」

ハンター「・・・！」

ハンターとワリオの距離がだんだん縮んでくる。。。

ワリオ「ワリオです、自首します！」

ガチャ。。。

ワリオ自首成功。 25万6800円獲得。 残り69人。

ワリオ「ふう・・・。」

ハンター「・・・。」

ハンターの足は止まる・・・。

ワリオ「うお、ハンターがいたのか。ギリギリセーフだな。
あんまりたいした金は取れなかつたが、ハンターに捕まる
よりはましだ。」

ピリリリリ

ルイージ「メールだ。『ワリオ自首成功』・・・じ、自首!-?」

マルス「何なんだ、ワリオさんは!僕たちががんばってるところの

「一」

ソニック「Ah...? ふざけてんじゃねえぞー。」

小野妹子「うわ、こいつ最低だ...。」

ヴィータ「後で叩かれるに違いないな」「イツ...。」

皆から数々の苦情が来ている。

牢獄DEトーク

牢獄は復元した。

聖徳太子「ワリオ自首だ！」

全員「ええっ！？」

シグナム「あいつ何しに来たんだ・・・。」

コロ助「自首したら好感度下がるのに・・・。」

ついに、自首者が見つかった・・・。
果たして、生き残るものは、誰だ！？

感情（後書き）

自首で獲得できた数字が間違つていればすみません。

次回に続く・・・。

残り443分（前書き）

逃走者達は「眼」にかかる！

残り443分

ヴィータ「ハンターいねえな・・・。」

ヴィータの背後に・・・。

次郎「ヴィータ?」

次郎が来た・・・。

ヴィータ「うわーびっくりしたぜ。」

次郎「俺は心配だから隠れとくぜ。」

ヴィータ「フンーあたしを心配することなんて・・・。」

牢獄D Eトーク

リザードン「暇だ・・・。」

ガボン「腹減つた・・・。」

シグナム「そういえば、太子、聖徳太子なのに何でそんなバカなんだ？」

聖徳太子「バカって言つな。

それにしても暇だ・・・。よし、
こんな小野妹子は嫌だについて考えよう。」

花村陽介「それが仕事かよ！？」

聖徳太子「よし出来た！」

花村陽介「はええよ！」

聖徳太子のノート

こんな小野妹子は冠位59位に格下げだ！

ブラジャーベビだ

森でよく捕れる

粘土だ

お前もろう人形にしてやろうかーとよく言つ

とぶ

語尾に「～イモ」を付ける。

例・モミアゲはもつところ・・・
サラダみたいにして下さいイモー

押すと中味が出そになる

小野妹子じゃない

聖徳太子「よし、完璧な文章だ・・・。」

花村陽介「何だよその文章!?」

一方、逃走者達の方は・・・。

クッパ「そろそろ城に着くな・・・。」

現在、ドラゴン城の近くにいるクッパ。

リンク「あ、クッパさん！」

リンクもクッパの所に到着する。

クッパ「おお、お前もか。」

リンク「せっかくあつたんだから合流しましょ。」

クッパ「そうだな。」

リンク、クッパと合流。

アルル「怖いよー！ハンターもいつ来るか分からぬいし・・・。」

しかし、アルルの背後に、ハンター・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

アルル「うわあ！？」

アルルは一目散に逃げる。しかし、今度は至近距離で見つかった為、逃走不可能・・・。

アルル「嫌だ〜！」

ポン！

アルル確保。残り68人。

アルル、ばたんきゅ〜・・・。

ピリリリ

ソニック「確保情報。アルル確保！」

アミティ「ええ！？もうちょっと生き残るかなと思つてたのに・・・。
」

ヴィータ「こいつバカか？捕まりにいきやがつて・・・。」

次郎（ひでえ、酷い奴だ・・・。

）「こんな性格の奴には俺は絶対にならんぞ・・・！」

小野妹子「クッパさん！」

妹子もクッパを発見する。

クッパ「妹子か。もうすぐ城に着くぞー!」

小野妹子「ありがとうございます!」

妹子もクッパと合流。

ドラゴン城。

小野妹子「賞金半額スイッチはここかー?」

3人は城の中に入る。

タカヤ「おやおや、来ましたか・・・。」

クッパ「これが、スイッチだな・・・。」

ポチッ！

賞金半額阻止成功。ミッションクリア。

リンク「ふう。つてそれより、お前らは・・・。」

タカヤ「よくあこますね、貴方達と。」

ジン「タカヤ、こんな奴らにかまわんと、行くで。」

ストレガの連中はドーラゴン城から出て行った・・・。

ジン「おつと。」

ジンはドーラゴン城の扉に煙幕弾を仕掛けた。

放たれた瞬間に扉がしまる！

バタン――――――

小野妹子「――？扉が開かない！」

クッパ「何だと――？これじゃあ、出られないじゃないか！？」

ピリリリリ

リンク「通達3・・・。」

クッパ「この城の中にいる者だけに伝える。

急いでこの城を脱出せよ！

残り420分までに脱出しないと
强制失格になる！」

小野妹子「嘘お！？」

3人は罠にかかつてしまつた・・・。

残り443分（後書き）

牢獄D Eトーク

聖徳太子「小野妹子の物真似をやつてみよつと思つ。」

シグナム「え？」

聖徳太子はよだれと鼻水を出す。

聖徳太子「僕は、小野妹子つていいますう。」

好物は鼻くそですう～！」

花村陽介「殺すぞ！」

次回、強制失格から逃れよ！

強制失格を逃れよ！（前書き）

3人は、強制失格を逃れることはできるのか…？

強制失格を逃れよ！

小野妹子「うわあー？竜斗が棺おけになつているー。」

クッパ「どうじゅーとだー？あいつも、影時間の免疫があつたはずではないのかー？」

リンク「そ、それよりー早くーから脱出しないとー。」

小野妹子「どうじゅー・・・扉も开かないし・・・ー。」

一方、外では・・・。

ピリコリリ

ラフィーナ「ミッショングループ！」

孫悟空「小野妹子、クッパ、リンクがドラゴン城にストレガの連中によつて閉じ込められている。」

ルイージ「残り420分までに牢獄の前にある「鍵珠」を1人1つ持つていき、「

ドラえもん」「3人を脱出させよ！」

ベジータ「ちなみに、鍵珠一つで1人を脱出させることができる。」

ミッショングループ「3人を脱出させよ！」

小野妹子、クッパ、リンクがドラゴン城にストレガの連中によつて閉じ込められている。

残り420分までに牢獄の前にある台座に置かれている3個の「鍵珠」を1人1つ持つていき、3人を脱出させよ。

ちなみに、鍵珠一つで1人を脱出させることができる。

ヴィータ「あたしは行かねえよ。ビツセ脱出した奴も捕まる運命に会うんだからな。」

次郎「ヒド。。。じゃあもう俺は別の場所に隠れるぜ。」

次郎はコソコソと別の隠れ場所に行つた。

ソニック「hey! よしー超高速で行くぜー。」

ソニックはアミティの手をつかみ、牢獄へ人走りした。

アリトライ「うわあああああー速すぎるーーーー！」

ソニック「悪いけど、我慢してくれー！」

別に人の手をつかんで一緒に逃げるのも反則ではないこいつだ。

シャマル「行けーー頭を助ける為にーー！」

シャマル、ミッション参加。

牢獄DEトーク

ソニック「hey! 意外と早く着いたぜ!」

ソニック、牢獄の前に到着。

アミティ「やっとおわかった・・・。」

アミティも到着。

聖徳太子「うおーー人も来たんなら3人は簡単に助けられるんじゃ
ないか!?!?」

ソニック「その可能性はあるな。」

ソニックは鍵珠を一つ取る。

アミティ「取ったわ!」

アミティも鍵珠を一つ取る。

ソーラーク「See You Again.」

ソーラークはまたアミトヤの手をつかんで一緒に城へ走つていった。

花村陽介「いやー、あこいつら、『命』んじやないんかなー?」

木之本桜「多分合つと悪いよー?」

テント「誰さんの意見がたくさん出でますね。」

孫悟空「どうするベジータ? リーション参加するか?」

一方、逃走者の方は・・・。

ベジータ「いや、 参加するかしないかは俺の勝手だ。」

孫悟空「そうか～・・・。」

ミッションに参加するかしないかは、逃走者次第だ・・・。

次回に続く・・・。

強制失格を逃れよ！（後書き）

次回、意外な事が起るーー？

意外（前書き）

衝撃の出来事が起る…！

意外

次郎「ううん、俺、隠れてばっかになでミッション参加しようかな
」・・・？」

次郎は罪悪感（？）が沸く。

次郎「よし、ミッション参加しよう。」

次郎、ミッション参加。

牢獄DEトーク

シャマル「着いた・・・。」

牢獄の前に着いたシャマル。

聖徳太子「へい！そこのお嬢さん！一緒にお茶でも……。」

ゴスツ！……！

花村陽介「女たらしさ引っ込んでる……。」

聖徳太子「痛い～！」

シャマル「あと一つ！取つて行くわ！」

シャマルは鍵珠を一つ取った。

これで、鍵珠は全部無くなつた……。

シャマル「それじゃあ！」

シャマルは城に向かつて走つて行つた……。

シグナム「頑張つてほしいな……。」「

ハンター「！」

しかし、ソニック達の背後に、ハンター・・・。

アミティ「え〜？」

ソニック「気にすんなって。」

アミティ「何か疲れてきたんだけど?」

ソニック「ふ〜。ここまで来れば、ハンターは来ないだろ?」

一方、逃走者の方は・・・。

見つかった・・・。

ソニック「ー?やばい、アミトイ、逃げるぞー!」

アミトイ「うん!」

ソニックはアミトイの手をつかみ一緒に逃げた。

ソニックは後ろを見る。

ソニック「The fool!俺に勝てると思つたく!フシ!ー!ー!」

ソニックは、大木にぶつかってしまった!!

ソニック「あ・・・、あが・・・。」

ガクッ。

ソニック、その場に倒れ、気絶。

ハンター「・・・。」

ポン！

ソニック確保。残り67人。

アミティ「ー？ やだやだー！ 来ないで！」

ポン！

アミティ 確保。 残り66人。

アミティ「そんなん・・・。」

ふよふよ現主人公も、ばたんきゅ〜・・・。

ピリリリリ

スネーク「確保情報。裏山にて、ソニック、アミティ確保！？」

ヴィータ「ほらな・・・ミッション行くからつかまるんだよ・・・！」

もうバカじゃねえのこいつら・・・！？

ロクサス「嘘だろ！あんな速いソニックが捕まるなんて・・・！」

シグ「ふよふよメンバー、捕まるの早い・・・！」

ちなみに、ソニックとアミティが持っていた鍵珠は再び牢獄の前に転送された・・・。

牢獄D Eトーク

次郎「お、ここにあつたか~。」

次郎、鍵珠を取る。

聖徳太子「ワオ！ナイス、次郎！」

花村陽介「しかし、アミティもだけど

ソニックが捕まるとは思つてなかつたんだよな~。」

アルル「本当だよ！」

次郎「うんじやくな~！」

次郎は城に向かつて走つて行つた。

花村陽介「それにしてもソニックとアリティ遅いなー？」

一方、逃走者の方は・・・。

シャマル「急がないと・・・!皆強制失格になっちゃう・・・!」

だが、シャマルの背後に、ハンター・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

シャマル「ええっ！？ハンター！？」

シャマル、逃げ切れるか！？

次回、脱出か！？

脱出！（前書き）

シャマル、逃げ切れるか！？

脱出！

シャマル「ああ～！もうダメ～！」

ポン！

シャマル確保。残り65人。

シャマル「そんなん・・・！」

シャマルが持っていた鍵珠は再び牢獄の前に転送された・・・。

ヴィータ「確保情報。玄武の海にてシャマル確保。

おい!? 嘘だろ、もう、ヴォルケンリッターで

あたししかいなーじゃねえか! しかも確保されたところ

近!」

現在、ヴィータは、玄武の海に隠れている。

ゆう、「ヴォルケンリッター、もつとがんばってほしげ・・・・・」

ロハイ「情けないよあいつら・・・・・」

孫悟空「おー! ラフィーナじゃねえか!」

ラフィーナ「おー! ラフィーナさん! ベジータさんもー!」

ベジータ「俺等この向のようだ?」

「ラフィーナ」「一緒にミッションに参加しません?」

ベジータ「……。行ってやつてしまいだ。」

ラフィーナ「あらがとうござりますわ!」

ラフィーナ、孫悟空達と合流……。

次郎「着いた……。」

次郎、ドラゴン城に着いた。

小野妹子「あ! 次郎さん! 助けてください!」

クッパ「我輩を助けるのだ！」

リンク「いやここは僕を！」

次郎「混乱するわ～！」

次郎は、妹子に向かって鍵珠を放つ。

妹子、鍵珠によって次郎の側にテレポート！

小野妹子「ありがとうございます、次郎さん！」

次郎「いいってことだよ！」

小野妹子脱出。残り2人。（城の中の）
鍵珠、残り2つ。

クッパ「何で我輩を助けなかつたのだ！」

リンク「僕を助けてくださいよ！」

次郎「後で持つてくるからしばらくそこで待機してて！」

2人「うー。わかつたよ！」

2人、待機・・・。

小野妹子「じゃあ僕もミニッション参加しますんで。」

次郎「サンキュー！」

小野妹子、次郎と合流。

牢獄DEトーク

花村陽介「小野妹子、次郎によつて脱出ー。」

聖徳太子「うおつしゃあー妹子、頑張れよー。」

アルル「それにしても、暇だよ。」

レッド「俺達はテレビを見とくしかないのか?」

リザーデン「あこつひつて?」

レッド「あこつひつて?」

リザーデン「まつてな、今、携帯で呼ぶから。」

シャマル「どんな人かな?」

プルルルル

リザーデン「あ？もしもし、リザーデンだけど？
今すぐ来てくんねえかな？暇だから。」

？？？「いじょー。」

リザーデン「ありがとよ。じゃあ、待ってるぜ。バイバイ。」

ピッ！

花村陽介「誰からなんだよ？」

リザーデン「それは見てみたらわかるぞ。」

一方、逃走者の方は・・・。

小野妹子「…ボロドーさん！

ボロドー「また出会つたな。」

次郎「ミッション参加しねえか？」

ボロドー「そりや参加するよ。」

小野妹子「ありがとうございます。」

ボロドー、妹子達と合流・・・。

次回に続く・・・。

脱出！（後書き）

残り逃走者 65人

ルイージ ピーチ クッパ ディディー ヨッシー リンク ガノ
ンドロフトウーン サムス ピット ポポ ナナ ロボット
カービィ メタナイト オリマー ウルフ ファルコン
ピカチュウ ゼニガメ フシギソウ プリン マルス アイク ネ

ス

ウォッチ スネーク 志村新八 神楽 桂小太郎 猿飛あやめ サ
トシ

ヒカリ ポッド コーン マコモ あい ブーケ ゆう アルベル
ト

コジコジ 次郎 ドラえもん ラフィーナ シグ リク ロクサス
瀬多総司 里中千枝 天城雪子 異完一 久慈川りせ クマ 白鐘
直斗

レオン ヴィータ

小野妹子 孫悟空 ベジータ 大道寺友世 李リーシャオラン
ノコノコ メット ボム兵 ボロドー クリボ

次回に続く・・・。

残り423分（前書き）

2人目の脱出者がいる！？

残り423分

ウルフ「ハンターうつとうしひぜ……。」

現在、ウルフはドラゴン城の近くにいる。

ウルフ「せつかく鍵珠も持ってきたのによ。」

そう、今から5分前。（現在残り423分）
時はさかのぼる……。

それは残り428分のこと……。

牢獄deトーク

ウルフ「おし、やつとついた・・・。」

ファルコ「ウルフ！頑張つて逃げ切れよ。」

フォックス「ウルフ、お前は敵だが、お前のこと応援してるぜ。」

ウルフ「ありがとよ。じゃあ、鍵珠取つて行くぜ。」

ウルフ、鍵珠入手。

ウルフ「じやな。」

ウルフは城の方に向かつて走つていった。

そして、現在。

ウルフ「よし、ハンターいなくなつた・・・今のつりだぜー。」

ウルフは城に急ぐ。

牢獄d eトーク

リザードン「お！ 来た来た。 お~い、 こっちだ！」

14人の人数が牢獄のそばに来る。

アルル「ああっ！ 君達は・・・！」

？？？1 「覚えているな、俺はシエゾ。」（アルカナ 悪魔）

？？？2 「私はあんまりつら」。」（アルカナ 女帝）

? ? ? 3 「ぐつぐづ～！」（カンバークル！）」（アルカナ 星）

? ? ? 4 「ルル～よ。」（アルカナ 月）

? ? ? 5 「サタンだ・・・。」（アルカナ 悪魔）

? ? ? 6 「ウイツチよ。」（アルカナ 悪魔）

? ? ? 7 「すけとうだらさ。」（アルカナ 太陽）

? ? ? 8 「リデル。」（アルカナ 月）

? ? ? 9 「僕はクルークさ。」（アルカナ 皇帝）

? ? ? 10 「アコールよ。」（アルカナ 女教皇）

? ? ? 11 「・・・フェーリよ。」（アルカナ 刑死者）

? ? ? 12 「レムレスだよ。」（アルカナ 運命）

? ? ? 13 「わざきまぐろだよ。」（アルカナ 刑死者）

? ? ? 14 「エコロだ。」（アルカナ 死神）

聖徳太子「大勢来たな～。」

「これだけ来たらにぎやかになりそうだな。」

「でも、この人数じゃ入らないんじゃない?
だって、最後の一人になつた時、ギュウギュウ詰めになつち
やつもん。」

「そうだな。じゃあ俺達は牢獄のそばで待つてるぞー。」

「入れないのが残念ね……。」

「とこるで、この牢獄の中にのびてるハリネズミは誰だい?」

「きゅう……。」

「あがが……。」

「まだ氣絶状態から立ち直れていない……。」

何故いるのかは、2人はウルフに牢獄に運んでもらつたのだ……。

一方、逃走者の方は・・・。

ウルフ「クッパ！リンク！」

クッパ「おお！ウルフ！我輩を助けてくれ！」

リンク「いや！」は僕を助けてください！」

ウルフ「く・・・。悩むな・・・。」

現在、残り421分。

ウルフ「決めたぞ！クッパを脱出させるー！」

ウルフは、鍵珠をクッパに向けて放つ。

クッパ、鍵珠によつてウルフの側にテレポート！

クッパ「やつた！脱出できた！」

クツパ脱出。残り1人。（城の中の）
鍵珠、残り1つ。

リンク「ええええええええええええええええ！」

ウルフ「すまねえ、リンク！」

クッパ「悪いが、我輩達を恨まないでくれ!」

リンク「そなんあああ！」

そして・・・。

残り420分になった・・・。

リンク「え？まさか・・・。」

リンク強制失格。残り64人。

リンク「そ、そんな・・・。せっかくここまで残つたのに・・・！」

ハイラルの勇者、敗北だ・・・。

ピリリリリ

ボロドー「何だ・・・？」強制失格者、リンク。残り64人。」はあ！？」

次郎「俺達がもつと早く行つてれば・・・！」

小野妹子「これはある意味失敗だ・・・」

ガノンドロフ「リンクが強制失格！？ふざけんなよー。」

牢獄DEトーク

リンク「何でだよ・・・！」

リンクは牢獄に入る。

レッド「ハイラルの勇者、敗北か・・・。」

アルル「でも、頑張った方じゃない？」

リンク「うへん、まあ、確かにそつですけど・・・。」

シェゾ「復活ゲームとかあつたらいいのにな・・・。」

次回に続く・・・。

残り423分（後書き）

リンクが強制失格になってしまった・・・。

次回、ある出来事が起きる！？

復活ゲーム（1）（前書き）

復活ゲームが、始まる・・・。

復活ゲーム（1）

牢獄DEトーク

ソニック「ふう……。やつと落ち着いてきたぜ。」

アミティ「こっちもう……。」

何とか氣絶状態から立ち直った2人。

花村陽介「お、無事だつたか。」

聖徳太子「それにしても、暇だ……。」

ルルー「しょうがないわよ、捕まつた人には出番がなくなるんだから。」

ピココリリ

花村陽介「どわつー？何だ……？」

アルル「これより、復活ゲームを行つ。」ええつ！？復活ゲーム
！？」

ソニック「各エリアにある君達の人数分の復活紙がある。」

聖徳太子「ハンターに、見つからず、復活紙を手にいれば、」

リンク「復活することが出来る。」復活来ました！

ソラ「復活して逃げ切つて見せるぜ！」

坂田銀時「名譽挽回だぜ！」

通達 復活ゲーム

各エリアにある君達の人数分の復活紙がある。
ハンターに、見つからず、復活紙を手にいれば、
復活することが出来る。

そして・・・。

（敗者復活終了まで、残り15分。）

復活ゲームが、始まつた・・・。

同時に牢獄の扉が開き、35人は一斉に脱獄する。

復活ゲーム、スタート・・・。

しかし、35人の近くに、ハンター・・・。

力ロン「ギヤあああー来るなー！」

カロンはそのまま確保された。・・・。

「カロン、畜生だ！何ですぐ捕まるんだよ……。」

卷之三

坂田銀時「ハンターのバカヤローー！！！」

至近距離で見つかったため、そのまま確保・・・。

坂田銀時「何だよこの復活ゲーム・・・。」

しかし、復活紙を手に入れた者がいる。・・・。

その人物は・・・。

聖徳太子「お！復活紙だあ！」

聖徳太子だ・・・。

聖徳太子復活。残り65人。

聖徳太子「ウイ〜〜〜〜〜〜〜！」

シャマル「来ないでえ！」

成す術無く確保された・・・。

シャマル「もう！-！」

ソニックが・・・。

ソニック「アミティとアルル！合流しようぜー。」

アミティ「うん！」

ソニック、アミティとアルルと合流。

フォックス「あつた・・・。」

フォックス、復活紙ゲット。

フォックス復活。残り66人。

フォックス「俺だってやれるんだ！」

コロ助「くそー、ハンターばかりで逃げ場がねえじゃねえかよー・。
・。」

ソラ「どう動けと・・・。」

コロ助、偶然宝箱に入った、復活紙を見つける。

コロ助「あつた！」

しかし、コロ助の背後に、ハンター・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

コロ助「うわあー間に合へー！」

「口助、ギリギリの所で復活紙ゲット！」

「口助復活。残り67人。

「口助「ふう・・・。って安心してる場合じゃない！逃げないと！」

「アルコ「ぎょわあああ！」

「アルコ、至近距離で見つかったため、そのまま確保・・・。

「アルコ「くそー！逃げ場がねえじやねえか！」

マリオ「嘘だろ？」「ポン！」

マリオ「畜生！・・・。」

リュカ「嫌だあああ！」ポン！

リュカ「嘘！・・・。」

デント「あつた！これが復活紙ですねー！？」

デント、復活紙ゲット！

デント復活。残り68人。

デント「良かつたです・・・。」

サリー「もつ無理へーーー！」

サリー、至近距離で見つかったため、そのまま、確保・・・。

サリー「こんなのは無理に決まつてゐるぢやない・・・。」

次々と復活して行く、逃走者達。

または、そのまま確保される、逃走者達・・・。

果たして、逃走者達の運命はーーー？

復活ゲーム（1）（後書き）

次回、復活ゲーム（2）！

（自首者は数に入れてません。）

復活ゲーム（2）（前書き）

復活ゲームの、 続き・・・。

復活ゲーム（2）

花村陽介「こんなのは無理だつて……！」

至近距離で見つかったため、そのまま、確保……。

花村陽介「畜生……悔しいよ……」

ヘイホー「無理」ポン！

ヘイホー「駄目」

シグナム「あつた……。」

シグナム「復活紙ゲット！」

シグナム、復活。残り69人。

シグナム「これでどんどん活躍してやるぞ・・・。」

のび太「ドラえもん！――！」ポン――

のび太「何でこうなるの――!?」

ソラ「あつた・・・。」

ソラ、復活紙ゲット！

ソラ復活。残り70人。

ソラ「ラッキーー。」

だが、次々に捕まる逃走者がいる。・・・。

七八〇

木之本桜「もうダメ～！」

レッドが・・・。

レッド「ちよつと待てええええええええ！」

リザードンが・・・。

「ヨーロッパも北米も東洋も、あれこれとおもひます。」

次々につかまつしていく逃走者達・・・。

その中、デデデが。。。

「見つけたゾイ！」

デ、復活紙ゲット！

デデデ復活。残り71人。

「アーティア、もつ一度活躍してやるゾイ！」

ルカリオ「予選で一番最初に確保された私が・・・。
このゲームで復活できるー。」

しかし、復活は困難だ・・・。

ソニック「hey!俺はハンターなんてへっちゃらだぜー。」

ソニックは右手でアルルの手、左手でアリティの手をつかんで走っている。

アルル「速いよー！！！！！」

ソニック「我慢してくれ！」

ソニックは3枚の復活紙を見つける。

そう、宝箱は、偶然、3つに別れていたのだった・・・。

ソニック「見つけたぜ！」

アーティスト名

アルル「こつちもだよ！」

ソーック、アミティ、アルルの3人は、復活紙ゲット！

ソニック、アミティ、アルル復活。残り74人。

3人「イエーイ！」

しかし・・・。

ドンキー「ウホー！！！！！」

ゼルダ「ハンター嫌々々々！」

リンク「もう嫌だ〜！〜！〜！」

次々につかまる逃走者達・・・。

ルカリオ「やつた・・・。ギリギリセーフだ・・・。
」

ルカリオ、復活紙、ゲット。

ルカリオ復活。
残り75人。

敗者復活まで、残り10秒。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
• • • .

復活ゲーム、終了・・・。

ピリリリ

志村新八「復活情報・・・。

聖徳太子、フォックス、コロ助、デント、シグナム、ソラ、デデデ、ソニック、アミティ、アルル、ルカリオの11人が復活！残り75人！」

メタナイト「陛下、復活したのか・・・。」

小野妹子「アホの太子が復活した！？」

シグ「あ～、アミティとアルル復活してる～。」

次郎「おおー、『ジジ』組全員揃つた！」

それぞれの復活に喜ぶ逃走者達・・・。

復活ゲーム（2）（後書き）

次回、残酷な出来事が、起きる・・・。

裏切り者（前書き）

逃走者、裏切り者が出る・・・。

裏切り者

復活ゲームが終わって。

デント「復活良いですね～・・・。」

聖徳太子「予選で落ちた私が本選に出場できるとはー。」

ソニック「世界最速のハリネズミ、復活だぜー。」

しかし・・・。その、喜びも、ここで、終わる・・・。

ピココリリ

孫悟空「また!!シッシュンか?」

ベジータ「いや、これは、通達だ!」

アルル「『これより、裏切り者を募集する。』『え！？裏切り者！？』

ノコノコ「『裏切り者は、他の逃走者の位置情報をハンターに通報。』

『』

小野妹子「その情報が確保に結び付けば、通常の賞金に加え、『』

クッパ「『ボーナスとして1人に付き10万円が支払われる。』

巽完一「『ちなみに、裏切り者になれる人数は、一人だ・・・。』

ラフィーナ「裏切り者！？ふざけんなですわ！」

ノコノコ「悪だよ、裏切り者つて・・・！」

巽完一「裏切り者になつた奴が捕まつたら俺がボコボコにしてやる！」

デデデ「裏切り者なんて、やりたくないゾイ！」

しかし・・・。

? ? ? 「もしもし、裏切ります。」

裏切り者、出現・・・。

ピココココ

天城雪子「また通達・・・!?『裏切り者出現。』ええつー?」

大道寺知世「やっかいです、裏切り者は・・・。」

ラフィーナ「皆、信用できなくなるですわ！」

孫悟空「裏切り者って嫌だぜ・・・。」

ベジータ「俺らが裏切り者じゃないことは確実だ。」

ラフィーナ「一緒にいるですもんね！」

だが・・・、孫悟空達の影に、裏切り者が・・・。

? ? ? 「孫悟空、ベジータ、ラフィーナ、ドラゴン城の裏山にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、3人の確保へと向かう！

ラフィーナ「ハンター來ましたですわ！」

孫悟空「なつ！？逃げるぞ、皆！」

ベジータ「当然だ！」

3人は、一目散に逃げる。ハンターの標的は・・・。

ラフィーナ「何でこつちーー？」

ベジータ「カカロット・・・。頑張れよ・・・。」

ラフィーナとベジータだ・・・。

最早、逃走不可能・・・。

ポン！

『裏切り者通報』

ラフィーナ、ベジータ確保。残り73人。

ラフィーナ「嘘うそですわ。」

ベジータ「無念・・・。」

ピリリリリ

桂小太郎「この携帯の着信音でハンターに気づかれてしまつでない
か・・・！」

『確保情報、裏切り者の通報により、』

アミライ「『ドラゴン城の裏山でラフィーナ、ベジータ確保。』！
？」

巽完一「ますます許せなくなってきたぜ・・・。誰が裏切り者か分
かんねえけどよ。」

？？？「ちつ・・・。2人だけか・・・。」

裏切り者は、誰なのか・・・。

裏切り者（後書き）

裏切り者、出現・・・。

次回、ミッション4発動！

//ミシモン4発動ー（前書き）

つこー、//ミシモン4が、発動するー。

ミッション4発動！

」のドラマが、ミッションの展開に左右する。

ジン「どれも、失敗か……。」

タカヤ「焦つてはいけません、ジン。」

次はチドリに足止めさせてもらいましょう。」

チドリ「私……？」

タカヤ「そうです。今、私達が渡つている、
竜の橋でチドリがあいつらを邪魔をするのです。」

チドリ「そう……。任せへ。」

ジン「サンキュー。じゃあ、ワシ等はあいつらの妨害を考えとくわ。」

チドリ「うん。」

タカヤ「では、行きましょうか。」

タカヤはジンだけを連れて、向こう側を渡つていった・・・。

チドリ「・・・結界。」

チドリは誰も竜の橋を渡つてこれないように、橋範囲を結界で囲む。

各エリアに、結界を解く装置が出現した・・・。

竜の橋で、チドリ一人が待つ・・・。

シグ「ミシショーン4?」

ルイージ「『竜の橋』に、チドリが待ち受けている。『チドリ?』

アーニティ「『残り400分までに、各エリアにひとつずつある4つの結界を解きチドリと闘し合わなければ、』『

レオン「『10体のハンターが放出される。』・・・はあー?』

現在、ハンターは4体。

10体のハンターが放出されると、合計、14体になってしまつー。

ミッション4 チドリを説得せよ！

竜の橋に、チドリが待ち受けている。

残り400分までに、各エリアにひとつずつある4つの結界を解きチドリと話し合わなければ、10体のハンターが放出される。

ネス「行くしかねえだろ、こりゃあ・・・。」

シグナム「名誉挽回だ。」

ソニック「参加するぜ！結界解きて、何か楽しそうだしな。」

アミティ「そんな理由で・・・。じゃあ私も参加するね！」

アルル「ボクも。」

神楽「やつてみせるアルよ！」

結構の人数が、ミッションに参加している・・・。

？？？「やつた・・・。結界の所で待ち伏せしてれば、
一斉に捕まえられる・・・。」

謎の裏切り者、現る・・・。

牢獄DEトーク

花村陽介「なあなあ、裏切り者誰だと思つ?」

ラフィーナ「私はネスですわ。あの子、口ちょっと悪いし、性格も悪だし。」

ベジータ「俺はヴィータだ。あいつ動く気全くないし。」

ファルコ「おい・・・。さつきから気になつてたんだが、フェーリ。その服の赤い染みと手に持つてる赤い物体はどうした?」

フェーリ「これ?ちょっと征伐しただけよ。」

首領パツチだつた者「・・・あ・・・。」

全員(こいつ絶対ろくな事してねえ・・・。)

？？？「おーい！！！！！」

ファルコ「誰だ？」

バーダック「バーダックだ！んで、こいつらは、
シャドウとシルバーとナックルズとエスピオとトラン
クス（未来＆髪長）だ。」

花村陽介「よーけ来たな～。」

シャドウ「よろしく。」

ナックルズ「俺らはふよふよのやつらと同じに見てる側だぜ。」

一方、逃走の方は・・・。

瀬多総司「暇だ・・・。」

近くの建物の影に、裏切り者が・・・。

？？？「お、来た来た。結界には来てないが、何の活躍もせずに確保されてしまえ・・・。」

裏切り者は携帯を取り出す。

？？？「瀬多総司、ドリラゴン港の近くにいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、総司の確保へと向かう。

瀬多総司「つて嘘だろ、ハンター！？」

総司は一目散に逃げるが、至近距離で見つかったため、最早、逃走不可能・・・。

瀬多総司「ウギヤー！――！」

ポン！

『裏切り者通報』

瀬多總司確保。残り72人。

瀬多總司「後は頼んだぜ・・・」

ピリリリリ

里中千枝「え？ 確保情報・・・」「瀬多總司確保」！？ありえない
よー」「

巽完二「先輩が確保された・・・。ますます裏切り者を許せねえ・・・

・！・

？？？「やった・・・！思い通り捕まつた・・・！」

ソニック「お、あつたあつた！これが結界だな！」

ソニックは右手でアルルの手、左手でアミティの手をつかんで走っている。

ソニック「おらよ。」

ポチッ！

結界1個阻止成功。残り3個。

ソニック「簡単だな、このマッシュコン...」

果たして、結界は、全て解けるのか！？

//ミッション4発動！（後書き）

次回、結界2つ阻止成功！？

27回（誕生日）

結果は、全て既にわかるのか…？

聖徳太子「妹子！無事だったか！」

小野妹子「あ、太子。復活してよかつたですね。」

じやあ記念に一緒にミッション参加しましょう（棒読み）

聖徳太子「何故棒読み！？しかも記念で！？」

太子、妹子と合流。

そのころ、学生寮では・・・。

桐条美鶴「風花、ストレガの連中はどこにいったかわかるか？」

山岸風花「ちょっと待ってください・・・！あつ！竜の橋に人が立っています！」

桐条美鶴「だとしたらそいつはストレガの連中の一人かも知れない。

風花！念のためアイテムなどを準備するんだ！」

山岸風花「はい！」

その時、山岸風花が各エリアに便利な道具が配置した・・・。

ピリコリリ

シグ「あ、通達だ。」

ソラ「『各4つのエリアにひとつ、アイテムが配置された。』」

ウルフ「『アイテムは宝箱に入つており、中には便利な道具が入つてゐる。』」

クマ「『残り400分までに出来るだけアイテム入手せよ。』」

ディディー「やつた！これは大チャンスだよー！」

通達 アイテム入手せよ！

各エリアにひとつ、アイテムが配置された。

アイテムは宝箱に入つており、中には便利な道具が入つている。
残り400分までに出来るだけアイテム入手せよ。

ソラ「よしーアイテム入手してやるぜー！」

小野妹子「僕たちも参加しましょー、太子。」

聖徳太子「おお、そうだな。」

ネス「アイテムか・・・。ますます活躍してえ氣分だぜ。」

スネーク「任務を受ける。」

クッパ「簡単そうなのだ。」

しかし、動けば、ハンターに見つかるリスクが高まる・・・。

志村新八「怖いですね・・・。ハンターも、影時間も。
でも、アイテムは必ず入手したいです。」

しかし、裏山の木の陰に、裏切り者が・・・。

？？？「チャンス！あいつは活躍したし、
とつとと泣えてもりおつか、このダメガネには・・・。」

裏切り者は携帯を用意する。

？？？「志村新八、裏山の真ん中付近にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、新八の確保へと向かう！

ハンター「・・・。」

志村新八「え、え、えつ！？ハンター！？何でこんなときになー！」

新八は一目散に逃げる。

志村新八「あ！アイテムだ！」

新八は急いで宝箱の中身を取り出す。

その宝箱の中身は・・・？

志村新八「冷凍銃！ラッキー！」

冷凍銃とは、一定時間ハンターの動きを
冷凍させる便利な道具である。使える回数は、1回のみ。

新八はハンターに冷凍銃を向けて冷凍させる！

プシュー——————！

ハンター「・・・。」

ハンターの動きが止まった。

志村新八「危なかつた・・・！急いで冷凍銃、使っちゃつたけどま
あいいか。」

新八はハンターと反対の方向に、逃げていった。

？？？「チツ。おとなしくつかまれよ・・・。」

裏切り者、通報失敗・・・。

スネーク「俺はこのミッション、得意だ。」

隠れるのが得意な傭兵、スネーク。

スネーク「一結界つて、あれか・・・？」

スネークは隠れながら結界を阻止する。

ポチツ。

結界2つ目阻止成功。残り2つ。

スネーク「よし……。残り2つ……！」

さすが傭兵。

このまま、全ての結界を阻止できるのか！？
アイテムも入手できるのか！？

2つ目（後書き）

次回、3つ目！

三七三（謹書也）

全ての結果を、阻止できるのかーー?

現在、白虎の草原にいるスネーク。

スネーク「ん？ アイテムか・・・。」

スネークは隠れながら静かに結界の近くにあつた宝箱を開ける。

宝箱の中身は・・・。

スネーク「無敵サングラスか・・・。幸運だ。」

無敵サングラスとは、かけると1分間の間ハンターが逃走者を味方として見て、

ハンターに追われなくなる。使用は1回のみ。

スネーク「これで、ハンターなんか怖くなくなるぞ・・・。」

？？？「ん？あいつはリクか・・・。しかもソラと一緒に・・・。
ちゅうどい・・・！リクも勿論、ソラは活躍させずにつ終
わりませぬー。」

現在、リク達は玄武の海にいる。

リク「？誰かの気配がするな・・・？」

ソラ「？ハンターのか？」

リク「とにかく、隠れようー。」

リクとソラは近くの草むらに隠れる。

？？？「無駄無駄

裏切り者は携帯を用意する。

？？？「リク、ソラ、玄武の海の草むらにこます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、リクとソラの確保へと向かう。

ソラ「・・・?ハンター！」

リク「しゃーーーのままやつ週！」すんだー！」

それでも2人はずっと隠れ続ける。しかし・・・。

ハンターは、リクとソラがいる草むらを調べる。

リク「え、え、えーー？」

ソラ「やっぱ逃げたほうが良かつたじゃーん！――――――」

2人はハンターと反対の方向に逃げる。

ハンターの標的は・・・。

リク「お、俺！？」

リクだ・・・。

リク「ちょっと待てよー！何故俺・・・！」

ポン！

『裏切り者通報』

リク確保。残り7人。

リク「何故俺が・・・！」

ソラは、リクよりも微妙に足が速かった・・・。

ピリリリリ

ロクサス「確保情報、『裏切り者の通報により、』」

志村新ハ「『リク確保。裏切り者に30万に10万プラスされた・・・』

・。『そんな・・・！』

ウルフ「ちょっと待て、これで裏切り者は4人も通報してるってことか！？」

ソニック「4人か・・・。裏切り者は何がしたいんだ・・・！」

？？？「チツ。1人だけか・・・！おとなしく2人同時につかまれよ・・・！」

クマ「？これが結界を阻止できる装置クマか？」

クマはボタンを押す。

ボチッ！

結界3つ目阻止成功。残り1つ。

クマ「残り1つクマか・・・！」

ネス「おー!宝箱があつたぜ・・・!」

現在、ネスは朱雀の国にいる。

ネスは宝箱を開ける。

その宝箱の中身は・・・。

ネス「排除煙幕弾か。」

排除煙幕弾とは、ハンターに排除煙幕弾を投げつけると、
その場のハンターを1体排除できる。（現在4体 3体になる）
使用回数は1回。

ネス「これは、便利な道具を手に入れたぜ・・・!」

かなり有利になった、ネス。

結界は、あと1つ。

全て、阻止できるのか！？

3つ目（後書き）

次回、4つ目阻止成功！？

残り403分（前書き）

逃走者達は、全ての結界をやぶれるのか！？

残り403分

牢獄D Eトーク

花村陽介「はあ～、太子が復活したからこの牢獄、静かになつたな
う。」

シャマル「太子は牢獄のムードメーカーだったもんね。」

瀬多総司「それより、裏切り者め・・・。」

俺を活躍させないつもりで通報したのかよ・・・？」

リク「何か、活躍してない奴等が通報されているのは気のせいかな？」

レムレス「多分そうかもしれないね。」

「？？？」
「お～い！」

謎の声が聞こえてきた。

シグナム「誰だ？」

ブロリー「俺はブロリー。サイヤ人だ。」

パラガス「私はパラガスです。」

花村陽介「よう、お前らも見ている側なのか?」

ブロリー「そうだ。ようじく。」

一方、逃走の方は・・・。

マルス「これは・・・。いいアイテムですね。」

現在、マルスは、玄武の海にいる。

マルスが手に入れた物は・・・?

マルス「無敵サングラスとは、いいですね。」

無敵サングラスとは、かけると1分間の間ハンターが逃走者を味方として見て、ハンターに追われなくなる。使用は1回のみ。

マルス「ハンターなんか、もう怖くありません!」

マルスは玄武の海から朱雀の国に移動した・・・。

また、玄武の海にやつてきた者が来た・・・。

それは・・・。

クッパ「アイテムはどこなのだ……？」

クッパだ……。

現在、玄武の海にいる大魔王、クッパ。

クッパ「あつ！宝箱なのだ！」

クッパは、宝箱を発見する。しかし……。

クッパ「か、空っぽなのだ……。」

先ほどにマルスが取つていったため、アイテム得られず……。

クッパ「嘘だろ？……。」

しかも、不幸が更に重なる……。それは……。

ハンター「！」

ハンターだ・・・。

見つかつた・・・。

クッパ「何だとうー？ここで見つかるとはー！？」

クッパは一目散に逃げるが、

ハンターの足にかなう訳がない。最早、逃走不可能・・・。

クッパ「助けてくれ～！」

ポン！

クッパ確保。残り70人。

クッパ「我輩が捕まるとは・・・。」

大魔王、撃沈・・・。

ペニコリフ

ルイージ「確保情報。『玄武の海にて、クッパ確保。』」

ガノンドロフ「あいつは足遅いから真っ先に
捕まると思ってたんだが・・・。ここまで残ってた
とは。」

小野妹子「急ぎましょー!太子!」

聖徳太子「わ、分かつたから、運ぶな運ぶなつて！」

妹子は急ぐために太子を運んでいたのだった・・・。

しかし・・・。建物の陰に、裏切り者が・・・。

？？？「聖徳太子、小野妹子、竜の橋付近にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、2人の確保へと向かう！

小野妹子「つてハンター来ましたよ！」

聖徳太子「何でだよ！？ハンターなんかいなかつたのに！？」

2人は、ハンターから逃れられるのか！？

ミッション時間、残り1分・・・。

残り403分（後書き）

次回、全て解除！？

残り401分（前書き）

急げ、逃走者達よ！

残り401分

小野妹子「逃げますよ、太子！」

聖徳太子「お、おう！」

2人は一目散に逃げる。

ハンターの標的は・・・。

聖徳太子「え〜！？ 困るよソレ！？」

聖徳太子だ・・・。

聖徳太子「嫌だ〜！」ポン！

『裏切り者通報』

聖德太子確保。残り69人。

聖德太子「この摂政が……。」

飛鳥時代のアホ摂政、敗れる……。

小野妹子「くそー！捕まりたくない！太子の分も頑張るんだー！」

妹子は必死に逃げる。

妹子に巻き添えになつた者は……。

「うえもん」「俺ええええー!?」

建物の角から曲がってきた、ドラえもんだ・・・。

ハンターは小野妹子からドラえもんに標的を変えた！

ドラえもん確保。残り68人。

「ううん、この俺が、やられるだとうーー!?」

未来のネコ型ロボット、敗れる・・・。

小野妹子「うめんなせい...本物のうめんなせい!」

妹子はそのまま走り続けた。

ピリリリ

小野妹子「やつぱり・・・。『裏切り者の通報により、

聖徳太子、裏切り者の通報によつての確保ではないが
ドラえもん確保。残り68人。』・・・。」

デント「復活組がもう確保されちゃつたんですか・・・!？」

ガノンドロフ「こいつらは、裏切り者じゃなかつたのか・・・。」

???「ちつ、一人だけか。まあいい。また妹子の奴を見つけて通
報すれば良いだけだ。」

悪の心を持った、裏切り者・・・。

ピリリリ

花村陽介「聖徳太子、ドラえもん確保！」

のび太「えええええ！？ ドラえもんが～！？」

ラフィーナ「復活組が、裏切り者に通報されて確保・・・」

瀬多総司「ちくしょ～！！！！！裏切り者めええええ！
あいつが牢獄に入つたら、
なめらかで、まろやかで、
そしてえげつない感じの形にしてやる～！～！～！」

ファルコ「暴走した！？ 落ち着くんだ、総司！」

まぐり「ありえないね」

「うるさいな。おまえのことはやめようよ。」

一方、逃走者の方は・・・。

小野妹子「はあ、はあ。って、結界の阻止装置?」

小野妹子は走っている内に結界の阻止装置を見つけたのだ。

小野妹子「よし。」ポチッ！

結界4つ阻止成功。ミッションクリア。

小野妹子「よし・・・。結界は全て阻止できた・・・。」

こちらの遣隨使、妹子は頑張つていろよつだ・・・。

ピリリリ

巽完一「ミッション成功情報・・・。

ソニック、スネーク、クマ、小野妹子によつて、
ミッションクリア! よつしゃああ!

久慈川りせ「クマの癖に、やるじやない!」

ウォッチ「スネークサンハ凄イデスネ、憧レマス。サテサテ、
次のミッションガ来タラ私モ活躍シマショウ・・・。」

次郎「妹子、頑張つてゐな～。」

小野妹子「『しかし、ミッションを成功した者のみは、竜の橋に10分以内に来よ！』

現在、残り400分。

チドリ「・・・結果が全て解除された・・・!?

チドリは驚きを見せる。

? ? ? 「観念しな！」

チドリ「・・・！？誰！？」

ソニック「俺はソニック。メールで見たらお前の所に来つて書いてあつたぜ。」

ソニックは、その他にこの3人の手をつかんで連れてきたのだ。

小野妹子「ソニックさんに引つ張られましたよ・・・。」

スネーク「大変だったぜ・・・。」

クマ「引つ張られて、大変だったクマ！」

ソニック「悪い、悪い。」

ソニックは前に一步足を踏み出す。

ソニック「あ、チドリ！何が目的なんだ？」

チドリ「・・・私達の目的は・・・。「ニヨクス」を復活させる」

ヒ。

ソニック「ニユクス・・・？」

クマ「あいつがいつひついたクマね。」

チドリ「それなのに、貴方達は、ニユクスの復活を邪魔するばかり。
・・。」

スネーク「・・・？」

チドリ「邪魔させなこように、死んでもいいわ・・・。」

チドリは銃を頭に用意する。

チドリ「・・・メーティア。」

残り401分（後書き）

次回、チドリと戦闘！？

チドリと戦闘！（前書き）

チドリと戦闘する、4人！

チドリと戦闘！

竜の橋で戦う4人とチドリ。

ソニック「あいつって、ペルソナ使いなんだよな！」

小野妹子「ペルソナ能力を持つてない僕達は、対抗することは出来ません！」

スネーク「どうすれば・・・。」

ピリリリ

桐条美鶴「桐条だ。今、チドリと戦っているな？」

小野妹子「ええ、そうですが・・・。」

桐条美鶴「君達はペルソナ能力を持っていない。だからこの銃を使うといい。」

突然、空から銃が落ちてきた。

桐条美鶴「ペルソナ召還器だ。これで頭を打ち抜くんだ！
弾は入っていないが。」

4人は銃を取る。

桐条美鶴「さらにチドリのアルカナは「刑死者」！ 気をつけたほうがいい！」

ソニック（アルカナ 節制）
スネーク（アルカナ 隠者）
クマ（アルカナ 星）
小野妹子（アルカナ 法王）

小野妹子「とにかく、この銃でペルソナを召還出来るんですよね？」

妹子は銃を頭に当てる！

小野妹子「ペルソナ！」 カチッ、

妹子は銃のトリガーを引く！

妹子の頭上に、犬らしきのペルソナが出現した！

小野妹子「アヌビス・・・？「アヌビス」！ジオ！」

チドリの頭上に、大きな落雷が出現した！

チドリ「きやつ！」

チドリ、ダウン！

ソニック「ダウンした・・・。よし、チャンス！」

4人「行くぜ！」

ドカバキバコボコスカボコドカドカ！－！－！－！

ボコスカシステム、発動！

4人は一斉にチドリをフルボッコする！

ボ~~~~ン！！！！

ヤツターマンの用に、大きなドクロが発生する！

ボコスカシステム、終了。

チドリ「きやうー！」

ソニック「畜生、フルボッコしても耐えてるなんて！？」

チドリ、生命の泉（能力）で回復！

チドリ「タカヤの言う通りね・・・。

やっぱり、貴方達邪魔だわ！」

チドリは銃を頭に当てる。

チドリ「「メーディア」！アギラオ！」カチッ！

チドリは銃のトリガーを引く！

たいまつを持ち、体が赤い色をした女性ペルソナが、チドリの前に出現した！

スネークの前に、大きな炎が発生する！

スネーク「ぐあっ！」

炎はスネークを攻撃した後、すぐに消えた・・・。

スネーク「畜生、こっちもやるしかないぞ！」

スネークは銃を頭に当てる。

スネーク「ペルソナ！」カチツ、

スネークの頭上に、赤いロープをまとった骸骨のペルソナが出現した！

スネーク「ネビロス・・・。「ネビロス」！アギダイン！」

チドリの前に、大きな炎が発生する！

チドリ「うつ！」

炎はチドリを攻撃した後、すぐに消えた・・・。

チドリ「こんな痛み・・・。今の胸の痛さに比べたら
何とも無いっ！」

ソニック「何だ！」

ソニックはチドリをパンチで攻撃する！

チドリ「あう！」

ソニックは元の場所に戻った。

チドリ「何でよー、

貴方達、何で消えてくれないの!?
分かんない。。。分かんないよ、
順平。。。

ソニック「順平。。。お前、順平って奴に会つたことあるのかよ
!」

チドリ「。。。。」

チドリは頷く。

ソニック「ぐそ、やるしかねえ!ペルソナ!」カチツ、

ソニックは銃を頭に当てる。

ソニックの頭上に、体の色がカラフルでマントを羽織ったペルソナ
が出現した!

ソニック「ディオニウスか・・・。「ディオニウス」！」
ントレイト！」「

ソニックは精神を集中した！

チドリ「ペルソナ！マハラギダイン！」カチッ！

チドリは銃のトリガーを引く！

4人の前に、大きな炎が発生した！

小野妹子「ぐわっ！」

クマ「クマ！」

ソニック「くそ！」

スネーク「何故だ！」

炎は4人を攻撃した後、すぐに消えた・・・。

クマ「クマだつて、やるときや やるクマ！」

ペルソナ！「カチッ！」

クマは銃のトリガーを引く！

クマの頭上に、メタルボディで丸っこい体系で小さなロケットを持ったペルソナが出現した！

クマ「キントキデウジ・・・。」
「キントキデウジ」
「ブブー」

チドリを囲むように、大きな氷が出現し、氷が破裂した！

チドリ「うううー！」

クマ「まいったかクマー！」

クマは自身を持つ。

チドリ「いやー！」

チドリ、その場に倒れる。

チドリ、戦闘不能・・・。

ソニック「チドリを・・・。倒したのか?」

スネーク「多分な。」

小野妹子「いつたい、何者なんでしょう・・・?」

「クマ」それは言つたような言つてないような・・・。

チドリと戦闘！（後書き）

次回、戦闘後のストーリー！

//シシニア発動ー（前書き）

//シニアが、発動！

//シショーン5発動！

牢獄DEトーク

聖徳太子「もう死のつ・・・。」

花村陽介「死んでもらつたら俺だつて困るんだよー。」

瀬多総司「とこりで、このチドリはどひょくか。」

ソニックがチドリを牢獄まで運んだのだ。

ファルコ「ドクター呼んで治療してもらつか？」

一方、逃走者の方は・・・。

現在、玄武の海にいる次郎。

次郎「ハンター放出を逃れたし、もう心配はないぞ・・・。」

しかし、小屋の陰に、裏切り者が・・・。

? ? ? 「お、次郎だ・・・！あいつは十分活躍したようなので、消えてもうおつ・・・！」

裏切り者は携帯を用意する。

? ? ? 「次郎、玄武の海にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、次郎の確保へと向かう！

次郎「どこに隠れようかな。」

玄武の海には、隠れ場所が少ない為、隠れることは難しい・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

次郎「うわあああああああ！ハンター！？」

次郎は一目散に逃げる。しかし、

次郎がハンターの足に適うわけがない。最早、逃走不可能・・・。

次郎「ギャヒ——————！」ポン！

『裏切り者通報』

次郎確保。残り67人。

次郎「ちくしょーーー！」で確保されるとはーーー！」

小野妹子を復活させた次郎、ここに敗北・・・。

ピリリリ

「口助」「『確保情報!』?」

「ジコジ」「裏切り者の通報によって、『』

巽完一「『次郎確保』おー?あいつ、もっと活躍するはずだった・
・!?

ネス「裏切り者は、誰なんだよ・・・!?

タカヤ「チドリがやられてしましましたか・・・。」

ジン「焦つたらアカン。」」は冷静に・・・。

タカヤ「・・・そうですね。ジン、あいつらまた仕掛けを作つて
ください。」

ジン「・・・よし来た。」

ジンは煙幕弾を向ひうに投げ、玄武の海、朱雀の国、
白虎の草原に賞金単価アップの装置が設置された。

ジン「せつかくやから妨害だけじゃなくて褒美も取らせてやるつか。」

「

ネスは携帯を開く。

ネス「ミシシヨン5・・・!?」

志村新八「玄武の海、朱雀の国、白虎の草原に賞金単価アップ装置が設置された。」

巽完一「さりに、その隣には大きな球が設置されている。」

小野妹子「玄武の海には賞金単価300アップ、
朱雀の国には賞金単価400アップ、
白虎の草原には賞金単価500アップ。」

アミティ「残り350分までにそれぞれの所に球を設置すると、賞金単価がアップする!」

クマ「うつほーいー賞金アップクマー!」

ミッション5 賞金単価をアップせよー

玄武の海、朱雀の国、白虎の草原に賞金単価アップ装置が設置された。

さらに、その隣には大きな球が設置されている。

玄武の海には賞金単価300アップ、

朱雀の国には賞金単価400アップ、

白虎の草原には賞金単価500アップ。

残り350分までにそれぞれの所に球を設置すると、賞金単価がアップする。

しかし、球が路上でミッション時間が過ぎると、賞金単価が100円に下がり、

賞金が半分になる。

巽完「よーし、俺も行ってみせるぜー。」

ネス「行こう・・・!」

コロ助「次郎の代わりに・・・。」

シグナム「もう一回だ・・・！」

里中千枝「張り切つていこーー！」

「デーデー「わしも参加するゾイ！」

積極的な、6人。

果たして、賞金単価をアップさせることは出来るのか！？

//芝シヨン5発動！（後書き）

果たして、賞金単価をアップさせるには出来るのか！？

一 緒（前書き）

果たして、賞金単価をアップできるのか！？

一 緒

小野妹子「行きましょうー！」

「ちりは積極的な遣隨使、小野妹子。

結構のミッションをやり通し、活躍している小野妹子。

まさしく、逃走中の本命とこつても過言ではない。

ネス「どいだー！球はー！」

その時、あの男、完一に出会った。

巽完一「お、ネスか？ミッションやるのか？」

ネス「勿論だぜー！金のためにー！」

巽完「俺は～、あんま金に興味ないつづーか。

いや、その、何だ・・・。とにかく、行くぞ！」

ネス、完一と合流。

シグナム「これが、球か・・・。意外に大きいな。」

あの2人よりも、先に見つけた、シグナム。

シグナム「これは転がしていくしかないな・・・。」

シグナムは球を取り出し、転がしながら別の賞金単価アップ装置へ進んだ。

コロ助「シグナム！？もつ見つけたのか！？」

シグナム「ああ。近かつたからな！」

コロ助「よし、じゃあ俺も手伝はず。」

コロ助もミッションに協力。

ヴィータ「あいつらは金の為にやっているのか・・・。
賞金はあたしがもらっていくんだ・・・。」

ヴィータ、結構金にがめつい。

現在、螺旋の道（螺旋の真ん中には泉）にいるネス達。

ネス「ちよ、お前らー！」

シグ「ここなら裏切り者にもハンターにも絶対見つからない……。
」

シグは神秘の森の草むらに隠れる。

シグ「ここに隠れよーと。」

シグナム「？」

巽完一「運ぶの速ー?」

口助「それより、お前らも手伝ってくれー！」

巽完一「よーし、男見せてやるぜー!」

ネス「俺だつて！」

ネス、完一、ミッショーンに協力。

ミッショーンは軽く成功なのか・・・?

しかし・・・。

神秘の森にて・・・。

ジン「しかし・・・。褒美だけじゃつまらないから、
あいつらに何か妨害してやるで。」

ジンは神秘の森に煙幕弾を投げつけ、通報部隊5人を設置する。

タカヤ「スリルがあつて面白いですね・・・。」

ピリリリリ

小野妹子「通達!?」

マルス「『神秘の森に通報部隊5人を設置された。』『通報部隊！？』

里中千枝「『残り350分まで通報部隊が出動する。』『通報されるの困っちゃうよ！』

通達 通報部隊出現！

神秘の森に通報部隊5人を設置された。
残り350分まで通報部隊が出動する。
通報部隊は逃走者を見つけると笛を鳴らし、
ハンターに逃走者の位置を知らせる。

クマ「通報部隊が厄介クマ！」

建物の陰に隠れているクマ。

しかし、通報部隊がそこへ迫る・・・。

通報部隊「—ペー・ツ—・—・—」

クマ「し、しまったクマー！」

通報部隊は笛を鳴らす。

ハンター「！」

ハンターはクマの位置を知る・・・。

ハンター「！」

見つかった・・・。

クマ「み、見つかったクマー！」

クマは一田散に逃げるが、
至近距離で見つかった為、最早、逃走不可能。。。

クマ「クマアアアアア！」ボン！

クマ確保。残り66人。

「クマ」クマ～。。。。

ペルソナ4のマスク「アーニング敗れる。。。。

ニニニニニ。

里中千枝「確保情報。。。」

アルル「『通報部隊の通報』よつて、『

久慈川りせ「『クマ確保』！？クマ！通報部隊の餌食になつたりやつたよー？」

通報部隊の通報に驚きを見せる逃走者。

果たして、通報部隊から逃れながらも、賞金単価をアップさせることは出来るのか！？

一 緒（後書き）

果たして、通報部隊から逃れながらも、
賞金単価をアップさせることは出来るのか！？

一重(前書き)

通報部隊の他に・・・。

「口助、300円アップ装置についたぞ！」

シグナム「よし、ここはこつたん向こうに入れ、ハンターの確認をするぞ。」

シグナム達は300円アップ装置の隣のくぼみに球を入れた。

マルス「シグナムさん！それに皆もいたんですねか！」

向こう側から、マルスがやってきた・・・。

ネス「結構人来たなー！」

マルス「400円の装置の場所はわかりますか？」

巽壳「いや、それが分かんねえんだよ俺等。」

マルス「なら、僕が道案内しますのでついてきてください。」

シグナム「添い。」

シグナム達はハンターの位置を確認した後、もう一度球を取り出し400円アップ装置に運んだ。

ソーラー「ヒューマン・シショーン参加してんのか?」

孫悟空「オラは参加してねえだ。」

アリティ「賞金単価アップのシショーンだし、君も参加しない?」

孫悟空「うへん……。面白がつだし、こちやつて見つか!」

アルル「ありがとう！」

しかし、建物の陰に裏切り者が・・・。

？？？「チャンス！ いつきに四人も来た・・・！」

4人まとめて確保されちまえ・・・！」

裏切り者は携帯を用意する。

？？？「ソニック、アミティ、アルル、孫悟空、神秘の森にいます。
・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、4人の確保へと向かう！

孫悟空「つてハンター來たぜ！？」

アルル「またあ！？」

4人は一目散に逃げる。

ハンターの標的は・・・。

孫悟空「ぎょわあああああー!? オラかああああー!?

アリティ「いやだあー!」

アルル「ひえー!」

この3人だ・・・。

ソニック「しまった! 手をつかみ忘れた!」

ソニックは先に逃げてしまった・・・。

孫悟空「うぎゃあああああ！」ポン！

アミティ「やめて～！」ポン！

アルル「うわ～！！！」ポン！

『裏切り者通報』

孫悟空、アミティ、アルル確保。残り63人。

サイヤ人、孫悟空敗れ、アミティ、アルルもばたんきゅ～。。。

ピリリリリ

桂小太郎「またメールか・・・？」

志村新八「『裏切り者の通報によつて、』」

シグ「『孫悟空、アミティ、アルル確保。』
『ふよふよ系で残つてるの僕だけ〜?』」

巽完二「裏切り者の奴・・・!絶対に許さねえ!」

???「1人は逃げられたが、3人も通報できたのはラッキー」

牢獄DEトーク

クッパ「来たな、3人ともよ。」

3人は牢獄に入る。

孫悟空「暇だー！」

ベジータ「カカロツト、貴様も捕まつたのか・・・。」

バーダック「お————！カカラット！俺は待ってたぞ！！！」

アミティ「ソーックとシグ頑張つてほしいなー！」

アルル「ふよふよで残つてゐるの、シグだけだもんね。」

フェーリ「・・・何かチドリ、私と似てる・・・?」

(物静かなところと「スローリ」を着たところが)」

一方、逃走者の方は・・・。

マルス「こっちです！」

マルスは前に着き、走つて道案内をする。

それにあわせてシグナム達は球を速く転がしている。

巽完一「つて前からハンターが1体来てるぞー。」

マルス「本当ですか！？」

5人は一目散に逃げる。

果たして、ハンターから逃れられる者は、誰だ！？

一重（後書き）

果たして、ハンターから逃れられる者は、誰だ！？

別々（前書き）

5人は、ハンターから逃れられるのか！？

シグナム「くそつー何でこんな時にハンターが！」

マルス「とにかく逃げましょー！」

5人は別々に分かれて逃げる。

ハンターの標的は・・・。

ネス「お、俺え！？」

ネスだ・・・。

ネス「あっ！そういうえば俺、排除煙幕弾持つてたんだ！」

ネスは排除煙幕弾を取り出し、ハンターに向かつて投げつける！

ネス「おらあ！」

プシュー！！！！

ハンター「・・・」ギューン！

ハンター1体排除。残り3体。

ネス「よし・・・。ハンター1体排除だ・・・！」

しかし、別の方向からも、ハンターがやつて來た・・・。

ネス「うわっ！？クソやべえ！？」

ネスはまた一目散に逃げる。

天城雪子「メール……？」ネスの活躍により、ハンターが1体排除された。『

うそ！？』

ロイ「逃げやすくなつたぜ！」

シグ「逃げ切れるかな～？』

マルス「ハンターが……もう1体来てます！」

マルスはUターンし、逃げる。しかし……。

ハンター「！」

Uターンした方向にも、ハンターが来ていた……。

マルス「くっ…うあああああ！」ポン！

マルス確保。残り62人。

マルス「ここまでか……。」

ファイアーエムブレムの主人公、敗れる……。

ピコリリリ

里中千枝「またメール！？」『弾を転がしている途中に螺旋の道にてマルス確保』。うつそお、マジでえ！？』

巽完一「マルス、逃げ切れなかつたのか・・・。」

ヴィータ「ほらな、ミッションやると捕まるんだよ・・・。
バカしかいねえのかこの逃走中には・・・！」

牢獄D.E.トーク

花村陽介「来たな。」

マルス「もつと監を早く気付かせるべきだった・・・。」

マルスは牢獄に入る。

アミティ「でも、頑張った方じゃない?」

孫悟空「ま、落ち込むなよ。」

聖徳太子「それより妹子よ・・・。まだ捕まってないのか?」

クッパ「ムムム・・・。何か意外に逃げ切れそうな奴等がよく捕まつていくな。」

リザードン「ルカリオは予選始まつてすぐ捕まつたけど今は結構逃げ切つてるよな。」

(予選1参照)「

花村陽介「話をそらすけどよ。今気付いたけどペルソナ4組で残ってる男性は完一だけかよ?」

シャマル「言われて見れば・・・。」

里中千枝「あつー。」こんな所に大きな球が！」

一方、逃走者の方は・・・。

シグナム「マルス確保か・・・。あたしは諦めずにやりとげてみせるー。」

諦めないシグナム。

千枝は偶然螺旋の道にいた為、球を発見する・・・。

里中千枝「マルス君の分まで頑張りつーオーッ！」

千枝は球を転がしながら前に進んだ。

シグ「ハンターの気配が無いし、ここなら大丈夫だ。」

しかし、林の陰に、裏切り者が・・・。

????「おー・ピッタリに捕まつてもう奴が見つかった。

今すぐ通報してやる・・・！」

裏切り者は携帯を取り出す。

？？？「シグ、神秘の森にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、シグの確保へと向かう！

シグ「嘘～！？ハンター！？」

シグは一目散に逃げる。

それに巻き添えにされた者は・・・。

志村新八「えええええ！？僕～！？」

新八「だ・・・。」

シグ「ごめん！」

志村新八「もう手も無いよ！」

ハンターの標的は・・・。

志村新八「僕！」？

新八だ・・・。

志村新八「ちょっと待ってください！？タ、タン！」ポン！

志村新八確保。残り61人。

志村新八「何でこんな目に・・・。」

ピリリリリ

桂小太郎「確保情報・・・。『志村新八確保』・・・。」

神楽「ダメガネはやつぱりダメアルね！」

シグ「新ハ」ごめん・・・。「

？？？「新ハが捕まつたか・・・。

まあいい。またシグを通報すればいいだけだ・・・。」

果たして、球は無事に装置におさめられるのだろうか！？

別々（後書き）

果たして、球は無事に装置におめりられるのだね！？

正体（前書き）

無事、賞金単価をアップ出来るのか！？

正体

里中千枝「あ、妹子君！」

千枝は妹子に出会つ。

小野妹子「どうかしましたか？」

里中千枝「今球転がしの途中何だけど、手伝ってくれない！？」

小野妹子「わかりました。手伝えます！」

里中千枝「ありがとうございます！」

妹子、ミッショソに協力・・・。

ネス「ポポ、ナナ！ハンター來てるぞ！」

ボボ「え？え！？」

ナナ「早く逃げないと！」

2人はネスにつられて逃げる。

3人は建物の角をうまく利用し、逃げる・・・。

ハンター「・・・。」

見失った・・・。

ネス「あ〜、走った・・・。」

しかし、またあの出来事が起きる・・・。

裏切り者は・・・。

ポポ「ふ、良かつた、もっと金を稼いで賞金を持っていくんだ・・・！」

裏切り者はポポだ・・・。

ポポ「ネス！お前に、捕まつてもらひついで・・・！」

ポポは携帯を用意する。

ネスは来た道を戻ってきた。

ネス「球はどこだ・・・？」

ポポ「バカだねえ、ネス君。ネス、青龍の町にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、ネスの確保へと向かう！

ネス「つて探してる場合じゃない！ハンターが来た！」

ネスは一目散に逃げる。しかしネスが
ハンターの足に適う訳がない。最早、逃走不可能・・・。

ネス「ふんぎゃあああああ～！」ポン！

『裏切り者通報』

ネス確保。残り60人。

ネス「畜生～、せっかくここまで残つたのに～・・・。」

PSIを扱う少年、敗れる・・・。

ピコリリ

ガノンドロフ「確保情報だ。」

小野妹子「『裏切り者の通報』によつて、『

シグナム『ネス確保』……裏切り者は誰なんだ！？』

巽完一「裏切り者に対する堪忍袋の尾がもうそろそろ切れそうだ
ぜ。」

ヴィータ「こいつが裏切り者じゃなかつたのかよ……。」

牢獄D.E.トーク

聖徳太子「ネス、入つてくるんだ。」

ネス「ここまで残つたのによ〜！」

ネスは牢獄に入る。

ネス「裏切り者の奴、絶対に許さん！－！－！」

聖徳太子「ああ〜、私もだ！せめて飛鳥文化アタックを
喰らわせてやりたいくらいだよ！」

アミティ「征伐が必要ね。」

裏切り者に通報されたメンバーは、怒り狂っている・・・。

一方、逃走者の方は・・・。

小野妹子「400円アップの装置に着きました！」

里中千枝「OK! じゃあいつたんそここの装置にいれよー！」

小野妹子「わかりました！」

2人は協力して400円アップの装置に入る。

賞金単価400円アップ・・・。

小野妹子「あー賞金単価が400円にアップしますー。」

里中千枝「やつたあーお金が増えてるー。」

小野妹子「どうします? 500円アップ装置に行きますか?」

里中千枝「いや、400円もアップしたらいつも十分でしょー。」

小野妹子「そうですね、残りミニッション時間も少ないし···。」

里中千枝「妹子君、じゃあねー。」

小野妹子「また会いましょう。」

ここからは別々に行動する、2人···。

ポポ「1人に別れてしまったか・・・。まあいい。
1人でも通報しようっと・・・！」

ポポは携帯を用意する。

ポポ「里中千枝、朱雀の国入り口付近にいます・・・。」

裏切り者の通報を受けたハンターが、千枝の確保へと向かう！

里中千枝「ううそお！？ハンター！？」

千枝の背後からハンターがやってきた。

里中千枝、逃げ切れるか！？

正体（後書き）

賞金単価、400円アップ・・・。

IIシシ四ノ六発動！（前書き）

IIシシ四ノ六、発動！

ミッション6発動！

ハンターとの距離が徐々に縮まってくる。

『裏切り者通報』

里中千枝確保。残り59人。

里中千枝「雪子、後は頼んだよ。」

巽完一「また確保情報かよ・・・。」

『裏切り者の通報』によつて、『

シグ「『里中千枝確保』だ・・・。」

天城雪子「千枝・・・。」

牢獄DEトーク

リク「来たな。」

里中千枝「くつそー・マジくせしー・。」

千枝は牢獄に入る。

花村陽介「里中も確保されたのかよ。」

里中千枝「肉食べたい……。」

クマ「捕まつても肉肉言つクマね！」

聖徳太子「あ、お菓子あるぞ？ 食べるか？」

レムレス「食べるー！」

太子は聖徳サブレを取り出す。

レムレス「これ……。魚臭くないかい？」

聖徳太子「何だよ、おいしいのに……。」

「ムシャムシャ。マズッ！ ……！」

レムレス「不味いのー？」

聖徳太子「カニの食べられないところの味がする（涙目）」

レムレス「そんな危険なお菓子は出さないでくれ～！」

4 5 6 7 8 9 10

一方、逃走者の方は・・・。

3

2

1

0 . . .

ミッション、終了 . . .

ピコリリ

ソラ「メールだ。『小野妹子、先ほど確保された里中千枝の活躍によつて、』」

天城雪子「『賞金単価が400円アップした』 . . . やつたあ！」

口助「ミッション成功したのはいいけど、俺等は何しに来たんだ

「あ？」

タカヤ「ミッションは成功ですか・・・。」

ジン「さて、次はどんな作戦を考えよつか・・・。」

タカヤ「・・・ん？ ドラゴンパークですか・・・。」

タカヤ達はドラゴンパークを見つける。

「ドラゴンパークとは、一番人気のある遊園地だ。」

ジン「・・・ちょいどいで。」

ジンは観覧車を見る。

ピココリリ

小野妹子「またですか、『ミッショング』・・・。」

巽完一「『ストレガの連中がハンター100体ボックスを呼び出した。』ひや、100体！？」

シグ「『それを回避するには、残り300分までドラゴンパークにある』」

神楽「『観覧車に乗らなくてはならない』アルか！ 楽勝アルね！」

ミッシュ』観覧車に避難せよ！

ストレガの連中がハンター100体ボックスを呼び出した。
それを回避するには、残り300分までドラゴンパークにある
観覧車に乗らなくてはならない。

しかし、乗るには観覧車のチケットが必要。
そのチケットは、神秘の森のあちこちに隠れている。

桂小太郎「これはやばいぞ・・・！」

ルイージ「100体のハンターなんて、とても相手にできな『よー』」

シグナム「絶対に乗らなくては・・・」

全員、ミッションに参加のようだ・・・。

シグ「あつ、近いよ~。」

シグは、逃げているときも神秘の森側にいたのでチケットを早く探せる・・・。

シグ「よし、また入るぞ~。」

シグ、また神秘の森に入る。

スネーク「神秘の森からかなり遠いな・・・。」

現在、裏山に隠れ続いているスネーク。

スネーク「こいつは任務もいいものだ・・・。」

ノコノコ「ありました！」

ノコノコも、偶然神秘の森にいた為、チケットが見つかった・・・。

ノコノコ「シグさん！」

ノコノコはシグを発見する。

シグ「ん? な? に?」

ノコノコ「チケット、発見しましたか?」

シグ「うん、もう発見したよ。」

シグはチケットをノコノコに見せる。

ノコノコ「チケットがどこの辺りにあるか知りませんか?」

シグ「この辺りだと思つけど。」

ノコノコ「ありがとうございます!」

ノコノコ、必死にチケットを探す。

果たして、100体のハンターの餌食になってしまったのは、誰だ!?

//シシリノ6発動！（後書き）

果たして、100体のハンターの餌食になってしまったのは、誰だ！？

避難（前書き）

逃走者達は、観覧車に避難する事が出来るのか！？

（文章を読みやすくしてみました。）

避難

ノコノコ

「ありました！」

シグ

「じゃー、急いで観覧車に避難しよー」

ノコノコ

「はーー！」

ノコノコ、シグと合流し、観覧車に急いだ。。。

ポポ

「おー？」なんどこにチケットが・・・

今までたくさんの逃走者を通報してきた裏切り者、ポポが神秘の森に到着する。

ポポ

「チケット、ゲットだ！」

ポポ、チケットゲット。

『裏切り者通報』

ミュウツー確保。残り58人。

ミュウツー

「何故だ・・・！何故裏切り者が！？」

ピリリリリ

ピカチュウ

「確保情報、ピカ！」『裏切り者の通報』によつて、』

ルカリオ

『『ミュウツー確保』・・・』

ゼニガメ

「ポケモン組で一番の力を持つ奴が・・・」

フシギソウ

「こんな簡単に・・・」

悲しむ5匹。

小野妹子

「あ、ポポさん。どうしたんですか?」

妹子、神秘の森に到着・・・。

ポポ

「今から観覧車に避難するとこ何だい、妹子君も合流する?」

小野妹子

「あ、合流しましょ!」

ポポ

「ありがとう!」

小野妹子、裏切り者ボボと合流・・・。

ボボ

(フフフ・・・。騙されているとも知らず・・・。
お前と離れたらい即通報してやる・・・。)

心の底では悪なボボ・・・。偽善者だ・・・。

スネーク

「ダンボールで隠れていいとは・・・」

現在、裏山でダンボールの中に隠れている。

スネーク

「ハンターも来なければいいのだが・・・」

しかし・・・。

ハンター

「！」

見つかった……。

しかし、スネークはまだ気づいていない……。

スネーク

「？」

ハンターはダンボールを開ける。

スネーク

「へ？」ポン！

スネーク確保。残り57人。

スネーク

「くそ」・・・』

バカといいようがない傭兵、スネーク・・・。

ピリリリリ

桂小太郎

「また確保情報か・・・! ?」

神楽

『『スネーク確保』。マダオが結構ここまで残っているねー。』

神楽、スネークの事を何故かマダオと呼んでいる・・・。

ソニック

「あの蛇確保か・・・Surprised (驚いた) !」

牢獄DEトーク

ミュウツー

「裏切り者ポボメ・・・。許さん！」

スネーク

「・・・？」

2人は牢獄に入る。

スネーク

「おい、ポボが裏切り者なのか！？」

ミュウツー

「はつきりとしなかつたが・・・。

チケット探してるときに通報しているポボの影が見えた」

里中千枝

「え？え！？ポボ君が裏切り者！？」

ミュウツー

「まだ分からないが・・・。そういう可能性もある

里中千枝

「ポボ君が・・・？」

聖徳太子

「もし本当にポポだつたら、皆でフルボッコにしてやりたい。」

ドラえもん

「多分あの時俺、裏切り者の通報に巻き添えにされて……？
あーもう、俺も腹立つてきた！」

アルル

「裏切り者……すげこ腹立つー！」

孫悟空

「裏切り者に超特大かめはめ波を放つてやるつか……！」

ラフィーナ

「皆さんに同意見ですわー！」

ベジータ

「裏切り者はどいつも俺等に殺されたい覚悟で通報しているようだ
な・・・」

裏切り者に通報された（巻き添えにされた）メンバーは、とても怒り狂っている・・・。

一方、逃走者の方は・・・。

ノコノコ

「ようやく着きました・・・」

シグ

「よし、乗るぞ~」

ノコノコとシグはゲート型の機械にチケットを見せる。

ゲート

『乗ッテ ドウゾ』

ノコノコ

「やつた・・・!」

シグ

「よかつた~」

ノコノコとシグは一機に別れて乗る。

ノコノコ シグ ミッションクリア

果たして、クリア出来る者は、いるのか！？

避難（後書き）

果たして、クリア出来る者は、いるのか！？

善（前書き）

逃走者達は、観覧車に避難する事が出来るのか！？

善

現在、チケット未獲得のウルフ。

ウルフ

「100体のハンターとか・・・厳しすぎだろ？」

ウルフ、100体のハンターに驚いている・・・。

小野妹子

「急ぎましょう。100体のハンターが放出される前に

ポポ

「ま、待つてよ~」

チケットを手に入れている2人は急ぎながら観覧車に向かっている。

現在、玄武の海に隠れているヴィータ。

ヴィータ

「厄介で面倒事なミッションが来たぜ・・・」

現在、ゲーム開始時からずっと隠れているヴィータ。

ヴィータ

「誰かが持つてくれればいいのに・・・」

そんな単純事ではない・・・。

ナナ

「ポポ、どこにいったの〜?」

現在、ナナは神秘の森にいる。

ナナ

「あ、今気づいたらもう神秘の森だ・・・」

ナナはポポとチケットを探す。

ハンター

「くそ～！……！」

ウルフは建物の角を利用しながら逃げる。

ウルフ
「見つかるとか嘘だろ～！？」

見つかった……。

ハンター「！」

ウルフ
「つてちよ、俺の背後に遠くハンターがいるよー。」

ウルフは神秘の森に向かって逃げる。しかし……。

ミッションの都合でだ……。

ウルフ

「俺がいる遊園地と神秘の森遠いし……
てか何で神秘の森にチケットがあるんだ？」

「・・・

見失つた・・・。

ウルフ

「よし、ハンター追つてこなくなつたぜ・・・
あ、神秘の森に着いたぞ。」

そこには、神秘の森があつた。

小野妹子

「遊園地に着きました」

ホホ

「じゃあ今すぐチケットを・・・」

2人はゲートの前に立ち、チケットを見せる。

ゲート

『乗ツテ ドウゾ』

2人

「やつたー！」

2人は観覧車に乗る。

小野妹子 ポポ ミッショングクリア

小狼

「チケットあつた・・・！」

現在、神秘の森におり、チケットを見つけた小狼。

小狼

「早く、急がないと・・・！」

100体のハンターなんて相手に出来ねえよ！」

小狼は観覧車に急ぐ。

ナナ

「観覧車、どこへ？」

現在、ドラゴンパークの近くにいるナナ。

ナナ

「あ、知世ちゃん！」

知世

「ナナちゃん！チケット獲得した？」

ナナ

「うん！あ、知世ちゃん、ポポ知らない？」

知世

「いいえ、見かけてないけど・・・
多分クリアしたんじゃない？」

知世の勘・・・

ナナ

「そりなんだ・・・

兄のポポと一緒に観覧車に避難するー！」

実は兄がポポで妹がナナのようだ。（作者が勝手に設定した）

知世

「本当に仲がいいのね。」

ナナ

「うん。ちょっと話変えるけど知世ちゃん、
チケット獲得してる?」

知世

「うん、してる。一緒にクリアしましょ!」

ナナ

「分かった!」

ナナ、知世と合流。

知世

「多分すぐ近くだから!」

ウルフ

「よし、チケット獲得だ・・・!」

ウルフ、チケット獲得。

ウルフ

「やつぱり逃走中はスリルがあるぜ・・・！」

ボロドー

「あ、ウルフじゃねえか」

ウルフ

「ボロドー！お前も来てたのか」

ボロドー、神秘の森に到着。

ウルフ

「実はもう一つ見つけた。だからお前にやるよ」

ボロドー

「ありがとよ」

ウルフ

「れ、礼は別にいらねえよ。とにかく急いでせー。」

ボロドー

「おひょー。」

ウルフ、ボロドーと合流。

果たして、逃走者達は観覧車に避難出来るのか！？

善（後書き）

果たして、逃走者達は観覧車に避難出来るのか！？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9907v/>

スマプラ×ゲームキャラ、アニメキャラ逃走中 『リュウトアイランド編』

2011年10月23日17時10分発行